

平成23年2月定例会

# 議案説明資料 予算に関する説明書

〔平成23年度当初予算関係・予算関係以外〕

## 文化観光局

\*各事業の説明資料の「本年度」の欄は来年度の当初計上額

「前年度」の欄は今年度の当初予算額

「比較」の欄は「本年度」－「前年度」の額

\*トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満を四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成23年2月定例会 議案説明資料 目次

文化観光局

[予算関係]

(一般会計)

議案番号	件名	課名	頁
議案第1号	平成23年度 鳥取県一般会計予算		
	1 当初予算説明資料	(総括表)	1
		文化政策課	2
		交流推進課	25
		観光政策課	43
		国際観光推進課	68
2 歳入歳出事項別明細書		75	
3 節の明細		77	
4 継続費に関する調書	文化政策課	80	
5 債務負担行為に関する調書	文化政策課 交流推進課 観光政策課 西部県民局	81	

[予算関係以外]

議案番号	件名	課名	頁
議案第44号	鳥取県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について	交流推進課	82

報告番号	件名	課名	頁
報告第1号	(13)議会の委任による専決処分の報告について 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定 について (平成23年1月13日専決)	文化政策課	83

議案説明資料総括表

文化観光局（単位：千円）

課名	本年度	前年度	比較	財源内訳				説明
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
文化政策課	1,677,456	1,319,325	358,131	4,451		20,343	1,652,662	
交流推進課	252,671	270,099	△17,428			35,406	217,265	
観光政策課	631,953	627,048	4,905	37,275		55,149	539,529	
国際観光推進課	252,342	189,149	63,193			12	252,330	
合計	2,814,422	2,405,621	408,801	41,726		110,910	2,661,786	

<主要事業>

【文化芸術の振興】

- ・第9回とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業
- ・アーティストリゾート推進事業

【国際交流の推進】

- ・ロシア沿海地方との友好交流1周年記念事業
- ・河北省友好提携25周年記念事業
- ・台湾台中市での鳥取県PRイベント実施事業

【観光振興】

- ・山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業
- ・「まんが王国とっとり」建国推進事業
- ・メディア芸術振興事業（とっとりアニカルまつり開催支援事業）
- ・山陰文化観光圏整備事業
- ・2012年山陰デスティネーションキャンペーン推進事業
- ・観光二次交通整備支援事業
- ・実感！近くて快適！鳥取県アクセス向上PR強化事業
- ・ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業
- ・「スポーツツーリズム」先進モデル事業

【国際観光の推進】

- ・世界に開かれた“とっとり”国際観光推進事業（外国人観光客受入向上推進事業）
- ・世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業（外国人観光客誘致推進事業）
- ・米子ソウル国際定期航空便利用促進費
- ・アジア国際クルーズ船誘致推進事業

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7234)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第9回とりアート (鳥取県総合芸術文化祭) 開催事業	51,297	38,014	13,283				51,297	
トータルコスト	75,261千円 (前年度67,059千円) [正職員: 3.0人]							
主な業務内容	総合芸術文化祭の実施に向けた各委員会の開催及び連絡調整、広報、予算執行管理							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
県内の文化活動のすそ野を拡大するとともに、地域に根ざした創造性の高い文化芸術活動を育成し、特色ある地域文化の振興を図ることを目的に、県民自らの手による文化芸術の祭典として開催される「第9回とりアート(鳥取県総合芸術文化祭)」を実施する鳥取県総合芸術文化祭実行委員会に対して助成する。また、事務局を鳥取県文化振興財団に移管する人件費の措置についても併せて行う。								
2 主な事業内容								
(1) 期 間 平成23年9月県展開幕日～11月末日(予定)								
(2) 場 所 とりぎん文化会館、倉吉未来中心、米子コンベンションセンター他県下全域								
(3) 実施主体 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会								
(4) 主な事業内容								
区 分				内 容				
【メイン事業】 「八賢伝」  [予算額 14,127千円]				◇地域に密着した題材や人材を活用して質の高い作品を提供するため、2年間かけて作品を制作する。 ◇平成23年度は、本番年度であり、舞台制作は県文化振興財団に委託。 (平成23年10月16日: 倉吉未来中心大ホール)				
【アートマネージャー育成事業】 [予算額 4,500千円]				◇鑑賞者に魅力的な文化芸術の鑑賞機会を提供するとともに、県内の文化芸術活動を支える人材「アートマネージャー」の育成と活用をめざす。				
①キラリ☆アートプロジェクト				アートマネージャーの人材育成を目的に全県より2事業の企画を公募(再演も可)し、公開審査により選定。採択された企画を実行委員会が提案者に委託し実施。				
②各地区へのアートマネージャーの配置				実践できる活躍の場を提供するとともに、各地区事業の充実と円滑な実施のため配置。				
【各地区企画運営委員会自主企画事業】  [予算額 7,010千円]				◇各地区会場において、県民が気軽に文化芸術を体験、鑑賞できる機会を提供し、文化芸術のすそ野の拡大を図る。 また、会場外にも出向き文化芸術普及活動も行う。 ①公募により県民が実施する参加体験型事業 ②各地区企画運営委員会が自ら行う事業				
【広報費、運営事務費】 (実行委員会、評価委員会及び事務局運営費)  [予算額 10,798千円]				◇各地区企画運営委員会及び全体広報 ◇市町村の地区企画運営委員会への参加と広報紙を活用したPRの連携 ◇実行委員会、評価委員会及び事務局の運営に要する経費				
【事務局移管に係る人件費】  [予算額 14,862千円]				◇24年度までに事務局を段階的に県から県文化振興財団に移管する。 [新]正職員1人、非常勤職員1人 [継続]非常勤職員2人、臨時職員(3か月)2人 (移管内容) ・平成22年度: 中部・西部地区企画運営委員会事務局 ・平成23年度: 東部地区企画運営委員会事務局 ・平成24年度: 県総合芸術文化祭実行委員会事務局				
※アートマネージャーとは: 文化芸術に関する事業において、円滑な事業実施をプロデュースし、地域を巻き込み、鑑賞者と活動者双方へ働きかけながら、人材発掘やスタッフ・出演者等のコーディネートなど、事業に係る幅広い業務を担う人材のこと								
3 これまでの取組状況、改善点								
・メイン事業は、十分な準備期間を設け、質の高い作品を2カ年かけて制作することとした。今年度は準備年度としており、来年度の本番に向けて作業を進めている。								
・各地区企画運営委員会主催事業も、アートマネージャーを設置し、地域と密着した各地区独自の活動も充実してきている。								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7134）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) アーティストリゾート推進事業	8,250	0	8,250				8,250	
トータルコスト	14,640千円（前年度0千円）[正職員：0、8人]							
主な業務内容	市町村・関係機関との連絡調整、実行委員会用務、補助金事務							
工程表の政策目標(指標)	アーティストリゾートの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県では、豊かな自然・歴史・文化資源を活かし、I J.Uターンをされたアーティストや地域に根付いて高いレベルの芸術文化活動を行うアーティストと県民が芸術を介して活発に交流する「アーティストリゾート」を展開している。これまでの鳥取市鹿野町や岩美町の取組に加えて、新たな先進的な事例の支援を行うとともに、地域に密着した取組や人材育成についても支援を行う。

2 主な事業内容

(1) 先進的な事例に対する支援

鳥取市鹿野町（鳥の演劇祭）や岩美町（現代美術展）での取組に加えて、新たに県内外への情報発信が可能な次の事業の実施を支援する。

ア ヨーロッパ人写真家による写真展

ヨーロッパ人写真家が平成22年3月から4月に県内に滞在して撮影した写真の展示会を開催する経費を支援し、鳥取県の取組むアーティストリゾートを県内外に情報発信する。

事業内容	ヨーロッパ人写真家写真展（場所 県博物館）
実施主体	EJジャパンフェスト日本委員会、「日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャパントゥデイ vol.12」写真展実行委員会（仮称）
事業費	4,300千円のうち県補助金 1,500千円（定額）

(2) 地域密着型の新たな取組等への応援

ア アーティストリゾート創造補助金

各市町村の地域で主体的に取組まれるアーティストと連携した地域密着型の文化・芸術を中心とした地域づくりや活性化に資する事業の実施を支援する。

補助対象事業者	文化・芸術による地域活性化に取組む団体
補助率	2分の1（上限300千円） ※市町村間接補助金
事業費	補助金 1,500千円（5件程度）

イ アーティストリゾート企画人材養成補助金（単年度）

アーティストリゾートを展開するためには、その活動団体を支える企画運営人材が必要であるため、新たに海外に向けて発信するような企画運営人材を雇用し、養成する団体に対して支援を行う。

補助対象事業者	移住定住により文化芸術を中心とした地域活性化に資する事業を実施する団体で新たに企画運営人材を雇用し養成する団体 ※企画運営人材・・・展示会、音楽祭、演劇等の企画運営を行う者
補助率	2分の1（上限1,750千円）
事業費	補助金 5,250千円（3件程度）

3 これまでの取組状況、改善点

本県では「アーティストリゾート」の取組として、平成20年度以降、芸術家や地域と連携して、鳥取市鹿野町では、「鳥の演劇祭」や「BeSeTo演劇祭」を、岩美町では「岩美国際現代美術展」を開催し、アーティストリゾートの先進事例として、実施している。

さらに「アーティストリゾート」を進めるため、これまで取組のなかった地域での展開や市町村との連携による取組等を進める必要がある。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7839）→事業実施：観光政策課

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考																																													
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																																														
(新)メディア芸術振興事業（とっとりアニカルまつり開催支援事業）	(11,403)	0	(11,403)				(11,403)																																														
トータルコスト	14,598円（前年度0千円） [正職員：0.4人]																																																				
主な業務内容	会議等出席、補助金事務、事務局との調整、関係機関との調整																																																				
工程表の政策目標（指標）	裾野の拡大と頂点の伸長																																																				
事業内容の説明																																																					
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>今、若者を中心に高い人気があり、まんがとも関わりの深いアニメ系カルチャー（アニカル）を活用した取組に対して支援することにより、地域に新しい文化を創造し、地域を元気にすることや、2012年国際マンガサミット鳥取大会の盛り上げなど、「まんが王国とっとり」の建国をさらに進めようとするものである。</p>																																																					
<p>2 主な事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td colspan="8">平成23年9月3日（土）～4日（日）</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td colspan="8">米子ビッグシップ</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="8">とっとりアニカルまつり実行委員会</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="8">                     ○展示関係（アニメ原画展、アニメーターによるトークイベントなど）                      ○舞台関係                      （アニメソングのど自慢、アニメソングコンサート、声優イベントなど）                      ○イベント関係                      （コスプレ、同人誌即売会、ご当地ヒーローショー（※）、企画喫茶など）                      ※ 三地直装イワシマン・白兔跳神イナバスター 等                 </td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="8">                     18,428千円                      （県補助金11,403千円、                      米子市補助金（3,000千円要求中）、入場料収入（4,025千円））                 </td> </tr> </table>									日時	平成23年9月3日（土）～4日（日）								場所	米子ビッグシップ								実施主体	とっとりアニカルまつり実行委員会								内容	○展示関係（アニメ原画展、アニメーターによるトークイベントなど） ○舞台関係 （アニメソングのど自慢、アニメソングコンサート、声優イベントなど） ○イベント関係 （コスプレ、同人誌即売会、ご当地ヒーローショー（※）、企画喫茶など） ※ 三地直装イワシマン・白兔跳神イナバスター 等								事業費	18,428千円 （県補助金11,403千円、 米子市補助金（3,000千円要求中）、入場料収入（4,025千円））							
日時	平成23年9月3日（土）～4日（日）																																																				
場所	米子ビッグシップ																																																				
実施主体	とっとりアニカルまつり実行委員会																																																				
内容	○展示関係（アニメ原画展、アニメーターによるトークイベントなど） ○舞台関係 （アニメソングのど自慢、アニメソングコンサート、声優イベントなど） ○イベント関係 （コスプレ、同人誌即売会、ご当地ヒーローショー（※）、企画喫茶など） ※ 三地直装イワシマン・白兔跳神イナバスター 等																																																				
事業費	18,428千円 （県補助金11,403千円、 米子市補助金（3,000千円要求中）、入場料収入（4,025千円））																																																				
<p>&lt;参考&gt; 「とっとりアニカルまつり零」の開催</p> <p>※ 平成22年度にはアニメソングを主体としたイベントを開催</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td colspan="8">平成23年2月27日（日）</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td colspan="8">米子ビッグシップ</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="8">                     ○アニメソングミニコンサート                      鳥取県ゆかりのプロ歌手・声優によるトーク&amp;ライブイベント                      ○アニメソングアマチュア歌合戦                      一般公募・抽選・前日審査により選出した、アマチュア16組による歌合戦                 </td> </tr> </table>									日時	平成23年2月27日（日）								場所	米子ビッグシップ								内容	○アニメソングミニコンサート 鳥取県ゆかりのプロ歌手・声優によるトーク&ライブイベント ○アニメソングアマチュア歌合戦 一般公募・抽選・前日審査により選出した、アマチュア16組による歌合戦																									
日時	平成23年2月27日（日）																																																				
場所	米子ビッグシップ																																																				
内容	○アニメソングミニコンサート 鳥取県ゆかりのプロ歌手・声優によるトーク&ライブイベント ○アニメソングアマチュア歌合戦 一般公募・抽選・前日審査により選出した、アマチュア16組による歌合戦																																																				

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7839)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	239,938	230,373	9,565				239,938	
事業内容の説明 1 事業の目的・概要 一般職員 34名分の人件費								

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7134)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アーティストリゾート創造事業 (アーティストインレジデンス事業)	1,500	2,900	△1,400				1,500	
トータルコスト	3,098千円 (前年度4,514千円) [正職員: 0.2人]							
主な業務内容	関係市町村・団体等調整、実行委員会参画、補助金事務							
工程表の政策目標(指標)	アーティストリゾートの推進							
事業内容の説明 1 事業の目的・概要 岩美町では、旧岩美病院をアーティストの作品制作のアトリエとして、旧医師公舎をアーティストの滞在施設として整備し、アーティストインレジデンス (滞在型現地制作) ができる環境整備がなされている。 平成22年度に引き続き、県、町、地元住民との協働による実行委員会を設置し、自然をテーマとした展示会をアーティストインレジデンスにより開催することとしており、その開催経費の一部を支援する。 2 主な事業内容								
事業内容	○レジデンス (アーティストが岩美町に滞在し、作品創作現場を公開) ○展示会 (テーマは山陰海岸ジオパークなどにつながるような自然を想定) ○ワークショップ (レジデンス期間中に学校と連携して実施)							
実施主体	アーティストインレジデンス実行委員会 (仮称) [体制] アーティスト (作品創作・交流会、ワークショップ実施等) 地元住民 (創作活動支援ボランティア等) 岩美町 (施設無償貸与、事業費支援、事務局運営) 鳥取県 (事業費支援)							
概算事業費	3,000千円 [財源内訳] 鳥取県 1,500千円 岩美町 1,500千円							
3 これまでの取組状況、改善点 平成22年3月には、文化庁の地域文化芸術振興プラン推進事業を活用して、岩美町に国内外からアーティストを招聘して、国際現代美術展を開催し、県内外から約13,000人の観覧者があった。 また、平成22年9月には、引き続き県と町の負担金により、国際現代美術展を開催し、約6,500人の観覧者があったところ。 平成23年は、海外からの招聘アーティストと地元のアーティストや陶芸家等と連携した事業内容とし、アーティストリゾートの展開を促進するとともに、地域の文化芸術の推進を目指す。								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課（内線：7133）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アーティストリゾート創造事業 （劇団付き劇場による地域創造事業）	7,000	7,000	0				7,000	
トータルコスト	10,994千円（前年度11,034千円） [正職員：0.5人]							
主な業務内容	市町村・関係機関との連絡調整、運営委員会用務、補助金事務							
工程表の政策目標（指標）	アーティストリゾートの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県の豊かな自然・歴史・文化資源を活かし、I J Uターンをされたアーティストや地域に根付いて高いレベルの芸術文化活動を行うアーティストと県民が芸術を介して活発に交流する「アーティストリゾート」の展開を促進する。

2 主な事業内容

鹿野・鳥の劇場が「劇団付き劇場」として、地域の活性化の拠点、文化・観光資源としてさらに定着するよう、劇団、地元住民、鳥取市及び鳥取県等の協働により運営・事業実施する。

拠点	鹿野・鳥の劇場（旧鹿野小学校・幼稚園）												
運営主体	鳥の劇場運営委員会 [実施体制・役割分担] ・NPO鳥の劇場（委員会運営、事業全体の実施） ・いんしゅう鹿野まちづくり協議会（地域体験事業等支援） ・鳥取市（施設無償貸与、運営事業費一部支援） ・鳥取県（運営事業費一部支援）												
実施内容	○鳥の演劇祭の実施 ⇒ 県民への鑑賞機会の提供 ⇒ 県内外への情報発信 >>> 特色ある観光資源 ⇒ 韓国等との交流 ○ワークショップ・出前講座 （劇団員、招聘アーティストによる出前講座・ワークショップ） ⇒ すそ野の拡大、教育分野への展開 ○周辺地域の体験事業 （三徳山・鹿野周辺の自然散策、紙すきなどの地域資源体験イベント） ⇒ 地域振興、観光への活用												
事業費	56,970千円（概算） <財源内訳> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>文化庁助成</td> <td>43,306千円</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取市</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>入場料、協賛収入</td> <td>4,014</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,650</td> </tr> </table>			文化庁助成	43,306千円	鳥取県	7,000	鳥取市	1,000	入場料、協賛収入	4,014	その他	1,650
文化庁助成	43,306千円												
鳥取県	7,000												
鳥取市	1,000												
入場料、協賛収入	4,014												
その他	1,650												

3 これまでの取組状況、改善点

- ・アーティストリゾートを推進するため、平成20、21年度は、鳥の演劇祭開催事業として、県・市・鳥の劇場及び地元関係者等により実行委員会を設置し、鳥の演劇祭を開催した。平成22年度は、「劇団付き劇場」という新たな考え方を取り入れ、鳥の劇場運営委員会（事務局：鳥の劇場）を立ち上げるとともに、鳥の演劇祭を中心とした文化事業を実施した。これらの活動を通して県民への芸術の鑑賞機会を提供しているほか、劇場周辺の地域資源の体験事業を実施するなど文化を中心とした地域活性化の拠点として定着してきている。
- ・23年度は、「劇団付き劇場」として官民協働によるアーティストリゾートの拠点施設化の定着を目指した取り組みとして実施する。



平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7839)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) わらべ館リニューアル記念事業	3,265	0	3,265				3,265	
トータルコスト	4,064千円 (前年度0千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	指定管理者との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ							
<p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の目的・概要</p> <p>平成23年4月にリニューアルオープンするわらべ館において、リニューアル後のわらべ館の魅力を発信するために記念イベントを実施し、リニューアルとの相乗効果によりさらなる誘客を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>① オープニングセレモニー                      日時: 平成23年4月23日 (土)                      内容: 関係者によるテープカットなど</p> <p>② オープニング記念事業                      日時: 平成23年4月下旬~5月                      内容: NHKの歌のお兄さん、お姉さん等によるコンサート (仮)                      場所: わらべ館イベントホール                      所要額: 委託料 3,000千円</p> <p>③ オープニング記念展示事業                      日時: 平成23年4月下旬から随時                      内容: わらべ館の歩み展、収蔵資料展                      所要額: 委託料165千円</p> <p>※まんがコーナーの新設</p> <p>① 「まんが王国とっとり」に関するパネル製作展示やパンフレット配架                      所要額: パネル製作等 100千円 (標準事務費)</p> <p>② 谷口ジロー氏の顕彰展示・氏の作品紹介・作品に登場する鳥取のゆかりの地の紹介 (鳥取市が平成23年度予算で整備予定)</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款・総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7843)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第2回とっとり伝統芸能まつり開催事業 (第47回郷土の民俗芸能大会)	8,902	9,911	△1,009	4,451			4,451	
トータルコスト	23,280千円 (前年度24,433千円) [正職員: 1.8人]							
主な業務内容	実行委員会の運営業務、開催準備、広告・宣伝業務、会計・契約・支出業務							
工程表の政策目標 (指標)	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域で守られてきた伝統ある行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、地域伝統芸能の伝承並びに活用の気運を広げることを目的として、県内市町村 (実行委員会を含む) が開催する地域のまつりやイベント (以下「まつり等」という。) と連携してとっとり伝統芸能まつりを開催する。

2 主な事業内容

項目	内容
名称	第2回とっとり伝統芸能まつり (第47回郷土の民俗芸能大会)
開催時期	平成23年8月上旬 (予定)
開催場所	鳥取市 (予定)
内容	○県内伝統芸能功労団体賞表彰式 ○伝統芸能公演 10団体程度
事業主体	とっとり伝統芸能まつり実行委員会 メンバー: 県・県教委・県内伝統芸能実践者・連携市町村
事業費内訳	実行委員会負担金 8,170千円 標準事務費 732千円 合計 8,902千円
県と連携市町村との役割	○県→地域伝統芸能を集めたステージ公演の実施 ○市町村→連携イベントでのとっとり伝統芸能まつり出演団体の活用、まつりのPR、実行委員会メンバーへの参画

3 これまでの取組状況、改善点

一昨年日本のまつり・とっりの後継事業として、昨年8月に第1回とっとり伝統芸能まつりを開催、多くの来場者の方に伝統芸能のすばらしさを再認識していただいたとともに、出演団体の方々の伝統芸能継承活動及びその意欲の向上と団体の活性化につなげることができた。

今後も継続して、県内伝統芸能の発展・継承のための発表の場を確保し、さらに多くの伝統芸能団体にスポットをあて、それぞれの団体が活力を持っていけるような仕組みづくりが必要。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
2目 計画調査費

文化政策課（内線：7134）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考								
				国庫支出金	起債	その他	一般財源									
青少年のための弦楽入門講座開催支援事業	2,718	2,718	0				2,718									
トータルコスト	3,517千円（前年度3,525千円） [正職員：0.1人]															
主な業務内容	制度設計、周知説明、申請書の審査、補助金の支払い、実績報告書の審査															
工程表の政策目標（指標）	きっかけ作り、人材育成の取組み															
事業内容の説明																
<p>1 事業の目的・概要 本県における弦楽器活動者の裾野の拡大を図るため、弦楽器を始めて間もない青少年や未経験者を対象に弦楽器の魅力を伝える活動を行う実行委員会に対して経費助成を行う。</p> <p>2 事業費 補助金 2,718千円</p> <p>3 主な事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>東部、中部、西部の各地区ごとにオーケストラ指導者、高校弦楽部等顧問、弦楽器指導者などで構成する実行委員会</td> </tr> <tr> <td>補助事業</td> <td>弦楽器に取り組む青少年の増加や鑑賞者の育成などを目的に、各地区実行委員会がニーズを踏まえ、自ら企画運営して行う事業</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>10/10（限度額 各906千円）</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>講師の招へいに要する経費（謝金および旅費）、会場および備品借上料、資料購入費、打ち合わせに要する経費、広報宣伝費、その他必要経費</td> </tr> </table>									補助対象者	東部、中部、西部の各地区ごとにオーケストラ指導者、高校弦楽部等顧問、弦楽器指導者などで構成する実行委員会	補助事業	弦楽器に取り組む青少年の増加や鑑賞者の育成などを目的に、各地区実行委員会がニーズを踏まえ、自ら企画運営して行う事業	補助率	10/10（限度額 各906千円）	補助対象経費	講師の招へいに要する経費（謝金および旅費）、会場および備品借上料、資料購入費、打ち合わせに要する経費、広報宣伝費、その他必要経費
補助対象者	東部、中部、西部の各地区ごとにオーケストラ指導者、高校弦楽部等顧問、弦楽器指導者などで構成する実行委員会															
補助事業	弦楽器に取り組む青少年の増加や鑑賞者の育成などを目的に、各地区実行委員会がニーズを踏まえ、自ら企画運営して行う事業															
補助率	10/10（限度額 各906千円）															
補助対象経費	講師の招へいに要する経費（謝金および旅費）、会場および備品借上料、資料購入費、打ち合わせに要する経費、広報宣伝費、その他必要経費															
芸術鑑賞教室開催補助金	10,000	10,626	△626				10,000									
トータルコスト	10,799千円（前年度13,853千円） [正職員：0.1人]															
主な業務内容	公演団体や学校との連絡調整、補助金交付、実績報告書の審査等															
工程表の政策目標（指標）	きっかけ作り、人材育成の取組み															
事業内容の説明																
<p>1 事業の目的・概要 県内の高校、特別支援学校の生徒を対象に、学校体育館及び文化施設等において芸術を鑑賞する機会を提供し、豊かな情操を培い、健全な育成に資する。当該事業は、これまで県が直接実施していたが、平成23年度から（財）鳥取県文化振興財団の事業として実施する。（文化振興財団への業務移管に係る人件費は、第9回とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業に計上。）</p> <p>2. 主な事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 対象</td> <td>高等学校・特別支援学校</td> </tr> <tr> <td>(2) 募集</td> <td>学校アンケートによりニーズ調査を行ったうえで、メニューを作成し、開催校を募集。斡旋を行う。 （演目は演劇、音楽、伝統芸能などから5つ程度選定）</td> </tr> <tr> <td>(3) 開催</td> <td>県は、学校、公演団体、会場との連絡調整を行い、開催校を決定する。鳥取県文化振興財団は、その決定に基づき公演団体との契約や鑑賞事業の実施等を行う。</td> </tr> </table>									(1) 対象	高等学校・特別支援学校	(2) 募集	学校アンケートによりニーズ調査を行ったうえで、メニューを作成し、開催校を募集。斡旋を行う。 （演目は演劇、音楽、伝統芸能などから5つ程度選定）	(3) 開催	県は、学校、公演団体、会場との連絡調整を行い、開催校を決定する。鳥取県文化振興財団は、その決定に基づき公演団体との契約や鑑賞事業の実施等を行う。		
(1) 対象	高等学校・特別支援学校															
(2) 募集	学校アンケートによりニーズ調査を行ったうえで、メニューを作成し、開催校を募集。斡旋を行う。 （演目は演劇、音楽、伝統芸能などから5つ程度選定）															
(3) 開催	県は、学校、公演団体、会場との連絡調整を行い、開催校を決定する。鳥取県文化振興財団は、その決定に基づき公演団体との契約や鑑賞事業の実施等を行う。															
<p>※小中学校の芸術鑑賞については文化庁事業（国10/10）、または市町村実施（市町村交付金対象）で対応。</p>																

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7133)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アートスタート「次世代鑑賞者育成事業」	2,300	2,300	0				2,300	
トータルコスト	3,898千円 (前年度 3,914千円) [正職員: 0.2人]							
主な業務内容	補助金交付業務、情報交換会開催、関係団体の連絡調整等							
工程表の政策目標(指標)	きっかけ作り、人材育成の取組み							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

0歳から小学校入学前の乳幼児(以下「未就学児」という。)の豊かな感性と創造性を育むことを目的に、市町村と連携し、未就学児を対象とした作品鑑賞・創造体験・公演鑑賞の機会を提供する団体の活動を支援する。

2 事業費

補助金 2,000千円 (間接補助金、補助率: 県1/2)  
事務費 300千円 (情報交換会経費)

<事業の概要>

(単位: 千円)

事業区分	事業内容	(22年度当初) 予算額
アートスタート活動支援事業	市町村と連携し、未就学児を対象とした作品鑑賞・創造体験・公演鑑賞の機会を提供する営利を目的としない団体への助成	(2,000) 2,000
情報交換会の開催	アートスタートに係る情報や課題等を共有し、県内の次世代鑑賞者育成に資するため、補助事業者及び市町村担当者等による情報交換会を開催	(300) 300

3 これまでの取組状況

○ 平成16年度からのモデル事業実施以来、事業対象地域、活動団体及び事業数が確実に伸びてきている。

〔平成19年度: 6市町村 4団体 10事業〕  
〔平成20年度: 8市町村 9団体 13事業〕  
〔平成21年度: 9市町村 10団体 17事業〕

○ 未就学児へのより積極的な働きかけが可能な市町村の関与が不可欠として、平成22年度から市町村間接補助金へ移行したが、市町村の中には予算措置のないところもあり、活動に対する市町村間の温度差があるのが現状。

平成22年度: 6市町村 6団体 7事業

※さらなる未実施地域での事業実施や日ごろ芸術・文化活動に積極的に参加しない家庭への事業周知といった課題に対し、情報交換会を通じて、活動団体や市町村との連携強化に取り組んでいるところ。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

・2項 企画費

文化政策課 (内線: 7134)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
芸術・文化に親しみやすい環境整備支援事業	1,214	1,214	0				1,214	
トータルコスト	2,013千円 (前年度2,021千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	制度設計、周知説明、申請書の審査、実績報告書の審査、補助金の支払い							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 県民が気軽に芸術・文化イベントに参加できるように手話、送迎バス、託児などの環境整備を行う団体等に対して経費の助成を行う。								
2 事業費 事務費 214千円 補助金 1,000千円								
3 主な事業内容								
補助対象者	県内で芸術・文化イベントを主催するにあたり、誰もが芸術・文化イベントに参加できるような環境整備を行う団体等							
補助事業	手話・要約筆記の設置、公演等における点字訳資料の作成、送迎バスの手配、介助スタッフの配置、託児サービスの提供等の環境整備							
補助率	10/10 (限度額 1事業あたり100千円)							
補助対象経費	上記事業に要する環境整備に係る経費							
鳥取大学連携事業「芸術をかじってみませんか～コミュニティーアート講座～」	255	255	0				255	
トータルコスト	3,450千円 (前年度3,482千円) [正職員: 0.4人]							
主な業務内容	受講生募集、体験講座運営補助、大学との連絡調整、成果発表運営補助							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 鳥取大学と連携実施している「芸術体験講座」の受講生募集及び連絡調整、その他講座運営に係る経費の一部を負担し、県内活動者のすそ野の拡大を図る。								
2 事業費 事務費 255千円								
3 芸術体験講座の内容								
対象	広く一般県民							
分野	デザイン、コーラス、ダンス等							
講師	鳥取大学地域学部附属芸術文化センター教員							

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
2目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7133・7134)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第55回鳥取県美術 展覧会開催事業	16,350	14,834	1,516			(諸収入) 1,400	14,950	
トータルコスト	26,734千円(前年度25,322千円) [正職員:1.3人 非常勤職員:1.3人]							
主な業務内容	運営委員会開催、募集・広報・契約事務、審査会開催、展示、表彰式							
工程表の政策目標 (指標)	裾野の拡大と頂点の伸長、上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							

事業内容の説明

- 事業の目的・概要  
広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することにより、観賞機会を提供し、美術、文化の振興に寄与する第55回鳥取県美術展覧会を開催する。
- 主な事業内容

事業区分	予算額	事業内容
(1) 運営委員会・ 審査会開催	2,328	・運営委員会において出品規定等について協議 ・出品作品の審査会の開催
(2) 開会式、表彰	2,561	・開会式及び表彰式の開催
(3) 展示、巡回展	10,281	・作品搬入・輸送・陳列・搬出等 ・県内4会場で巡回展示
(4) その他事務	1,180	・図録・目録等の作成、広報等

【参考】 第55回鳥取県美術展覧会の概要 (予定)

主催	鳥取県、鳥取県教育委員会
会場	県立博物館、倉吉博物館・倉吉歴史民俗資料館、米子市美術館、日南町美術館
会期	平成23年9月～11月(上記会場を巡回)
部門	8部門(洋画・日本画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザイン)
表彰	県展賞、奨励賞
展示	審査の上、約480点の作品を展示予定

鳥取県ジュニア美術 展覧会開催事業	10,865	10,482	383				10,865	
トータルコスト	16,457千円(前年度16,130千円) [正職員:0.7人 非常勤職員:0.9人]							
主な業務内容	運営委員会開催、募集・広報・契約事務、審査会開催、展示、表彰式							
工程表の政策目標 (指標)	きっかけ作り、人材育成の取組み							

事業内容の説明

- 事業の目的・概要  
児童・生徒の芸術創作活動に対する興味や意欲を高め、芸術文化の振興を図ることを目的とした第9回ジュニア美術展覧会を開催する。
- 主な事業内容

事業区分	予算額	事業内容
(1) 運営委員会・ 審査会開催	634	・運営委員会において出品規定等について協議 ・出品作品の審査会の開催
(2) 開会式、表彰	778	・開会式及び表彰式の開催
(3) 展示、巡回展	7,732	・作品搬入・輸送・陳列・搬出等 ・県内3会場で巡回展示
(4) その他事務	1,721	・図録・目録等の作成 ・広報、グッズの作成等

【参考】 第9回鳥取県ジュニア美術展覧会の概要 (予定)

主催	鳥取県、鳥取県教育委員会
会場	県内3会場を巡回
会期	平成23年12月上旬～平成24年1月下旬
部門	3部門(絵画・デザイン、「書写」、「写真」)
表彰	知事賞、教育長賞、奨励賞、特別賞
展示	審査の上、本展示では約1,400点の作品を展示予定

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7133)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県文化芸術活動支援補助金	15,614	15,572	42				15,614	
トータルコスト	18,809千円 (前年度 18,799千円) [正職員: 0.4人]							
主な業務内容	補助金交付業務、選定委員会開催、国民文化祭及び中四国文化の集いへの推薦業務							
工程表の政策目標(指標)	裾野の拡大と頂点の伸張							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
本県の文化芸術活動の一層の推進を図るため、県内に活動の本拠をおく芸術・文化団体が自主的・自発的に行う芸術・文化活動に対し支援を行う。								
2 補助事業の概要 (単位: 千円)								
区分	事業内容		(22年度当初) 事業費					
(1) 県内外で行われる優れた芸術・文化活動支援事業	○補助対象者自らが企画し、実施する優れた作品展示・舞台公演に対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 300 千円、事業数 8 本程度)		(2,400) 2,400					
(2) 知事特認事業	○上記のうち特に優れたものに対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 1,000 千円、事業数 2 本程度)		(2,000) 2,000					
(3) 刊行物発刊事業	○補助対象者が行う日本語による出版活動に対する支援 (補助率 定額、限度額 100 千円、事業数 5 本程度)		(500) 500					
(4) 芸術・文化活動ステップアップ支援事業	○県内でステップアップを図ろうとする補助事業者が自ら企画し実施する作品展示・舞台公演に対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 100 千円、事業数 8 本程度)		(800) 800					
(5) 周年支援事業	○定例的に行われる活動の周年事業に対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 100 千円、事業数 8 本程度)		(800) 800					
(6) 芸術・文化活動によるまちづくり支援事業	○芸術・文化活動をツールとしたまちづくりを行う団体による作品展示・舞台公演に対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 100 千円、事業数 5 本程度)		(500) 500					
(7) 次世代活動者育成支援事業	○芸術・文化活動を行う青少年の育成を図る文化団体が実施する作品展示・舞台公演に対する支援 又は、0歳から小学校入学前までの未就学児を対象に補助事業者自ら実施する創造体験・舞台公演に対する支援 (補助率 1/2 以内、上限額 100 千円、事業数 15 本程度)		(1,300) 1,500					
(8) 国民文化祭等参加推進事業	○第26回国民文化祭(H23 京都)及び第20回中四国文化の集い(H23 愛媛)に補助対象者が参加する経費を助成		(5,781) 5,623					
(9) 選定委員会開催費	○(1)の事業に係る審査基準の設定及び事業計画書等の審査(選定委員数5人)		(280) 280					
小計			(14,361) 14,403					
(10) 事務費	○事業説明会及びチラシ作成等に要する経費		(1,211) 1,211					
合計			(15,572) 15,614					

※ 補助率は、波及効果が複数市町村に及ぶ活動の場合であり、波及効果が単独市町村に限定される活動の場合は、補助対象経費の1/4の額又は当該市町村からの助成額のいずれか低い額を当該補助金の限度額とする。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7235)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県文化団体連 合会活動支援補助 金	24,645	24,033	612				24,645	
トータルコスト	29,438千円 (前年度 28,874千円) [正職員: 0.6人]							
主な業務内容	補助金交付事務、鳥取県文化団体連合会への支援							
工程表の政策目標 (指標)	・裾野の拡大と頂点の伸長 ・上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域に根ざした創造性の高い意欲的な活動を育成し、特色ある地域文化の振興を図るとともに、文化的な公共サービスの担い手である鳥取県文化団体連合会の自立と活性化を支援し、県民が文化に親しめる環境を整備する。(鳥取県文化団体連合会への助成)

2 主な事業内容

区 分	予算額	内 容
鳥取県文化団体連 合会活動支援補助 金	24,289	<p>①加盟団体実施事業への補助 (23事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業 鳥取県文化団体連合会加盟の県域文化団体が開催する事業 (舞台、文芸等の発表、展示、研修事業、ワークショップ)</li> <li>・事業主体 県域文化団体</li> <li>・補助金額 補助率2分の1かつ上限2,000千円</li> <li>・交付方法 外部審査員を加えた審査会で対象事業を選定</li> </ul> <p>②県文連実施事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術たのしみひろば (仮称) (旧:芸術たしなみ講座) 舞台、展示、文芸、市町村の各分野別団体が協働し、初心者のための芸術入門講座を開催するための経費</li> <li>○機関誌発行 会員相互の情報交換・情報発信を活性化させるための機関誌の年1回発行に要する経費</li> </ul> <p>③事務局運営費への支援 鳥取県文化団体連合会事務局の運営費</p>
県推進事務費	356	



平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7133)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県魅力ある博物館づくり支援事業	4,600	4,600	0				4,600	
トータルコスト	5,399千円 (前年度5,407千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	補助金交付、実績報告書の審査等							
工程表の政策目標(指標)	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 文化拠点施設として魅力ある博物館づくりを推進するため、県内の民間の博物館等が実施する作品展及び県立を除く博物館等が実施する収蔵品等調査事業を支援する。								
2 主な事業内容 (単位: 千円)								
区 分	(23年度当初) 事業費	内 容						
鳥取県魅力ある展示支援事業	(3,200) 3,200	県内の民間の博物館、美術館、資料館等が開催する鳥取県ゆかりの作家の作品展に要する経費の一部を助成する。 補助率: 2/3 (上限額 666千円) ※公立館での作品展は、公立館本来の目的であるため対象外。						
鳥取県収蔵品等調査・活用支援事業	(1,400) 1,400	県内の県立を除く博物館、美術館、資料館等が実施する所蔵資料の及び美術品等の調査に要する経費を助成する。 補助率: 10/10 (上限額 350千円)						
とっとり文化芸術探訪事業	5,142	5,022	120			(諸収入) 12	5,130	
トータルコスト	7,538千円 (前年度7,442千円) [正職員: 0.3人 非常勤職員: 0.2人]							
主な業務内容	補助金交付業務、事業実績の確認、催しの企画・広報・実施への協力							
工程表の政策目標(指標)	「ほんもの」「価値のあるもの」に気づくための働きかけ							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 全国的に大きな業績を残している本県ゆかりの文化芸術分野の先人について、その魅力や業績を再発掘し、地域の文化資源として活用する取り組みを支援するとともに、その業績や魅力を県内外に広く発信し、本県の魅力の向上を図る。								
2 主な事業内容								
(1) 顕彰事業の立ち上げへの支援 900千円 全国的に顕彰すべき文化芸術分野の先人の顕彰事業を行う実行委員会に対し、助成金を交付して、活動の拡大に向けた支援を行う。 [助成金の交付] ・限度額 300千円 (複数の者の顕彰を行う場合は500千円) ・事業費の1/2助成 ・3年限度 (顕彰予定の先人) ・吉田璋也 (民藝運動家/鳥取市出身)、ほか								
(2) 全国発信事業への支援 1,500千円 県民で組織された実行委員会等が実施する文化芸術分野の先人の顕彰事業のうち、特に全国的な情報発信が見込まれる事業について、助成金の交付を行い活動への支援を行う。 [助成金の交付] ・限度額 500千円以内 ・事業費の1/2助成 (顕彰予定の先人) ・尾崎 翠 (小説家/岩美町出身) ・尾崎 放哉 (俳人/鳥取市出身) ・鷺見 三郎 (ヴァイオリニスト/米子市出身)								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

2 目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7843)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考																																													
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																																														
国際文化交流事業	15,614	11,835	3,779				15,614																																														
トータルコスト	20,407千円 (前年度17,526千円) [正職員: 0, 6人]																																																				
主な業務内容	派遣団体への経費助成、関係者との連絡調整、派遣に係る各種調整・支援、派遣団随行、出品作品の輸送・展示等																																																				
工程表の政策目標(指標)	すそ野の拡大と頂点の伸長																																																				
事業内容の説明																																																					
1 事業の目的・概要・事業内容																																																					
韓国江原道をはじめとする環日本海諸国と、青少年及び県内文化団体の芸術文化交流を行うことで、本県の文化芸術を発信するとともに、相互理解と参加団体の意欲及び技術の向上を図る。																																																					
鳥取県文化団体連 合会国際交流支援 事業	3,119	<p>鳥取県文化団体連合会の加盟団体が、韓国江原道等の文化団体と交流を行う事業に対して助成し、芸術・文化を通じた国際理解及び文化交流を促進する。(補助率1/2)</p> <table border="1"> <tr> <td>第8回鳥取県・韓国江原道写真交流事業</td> <td>実施主体</td> <td>鳥取県写真家連盟</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>鳥取県</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人数</td> <td>5名程度</td> </tr> <tr> <td>第8回鳥取県・韓国江原道美術交流事業</td> <td>実施主体</td> <td>鳥取県美術家協会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>韓国江原道</td> </tr> <tr> <td></td> <td>受入人数</td> <td>5名程度</td> </tr> <tr> <td>第2回鳥取県・韓国江原道オペラ交流事業</td> <td>実施主体</td> <td>鳥取オペラ協会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>鳥取県</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人数</td> <td>5名程度</td> </tr> <tr> <td>第3回鳥取県・台湾台中県書道交流事業</td> <td>実施主体</td> <td>鳥取県書道連盟</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>鳥取県</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人数</td> <td>5名程度</td> </tr> <tr> <td>第1回鳥取県・韓国江原道民謡指導者・民謡交流事業</td> <td>実施主体</td> <td>鳥取県民謡指導者連盟 鳥取県民謡連合会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>韓国江原道</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人数</td> <td>5名程度</td> </tr> </table>							第8回鳥取県・韓国江原道写真交流事業	実施主体	鳥取県写真家連盟		開催地	鳥取県		派遣人数	5名程度	第8回鳥取県・韓国江原道美術交流事業	実施主体	鳥取県美術家協会		開催地	韓国江原道		受入人数	5名程度	第2回鳥取県・韓国江原道オペラ交流事業	実施主体	鳥取オペラ協会		開催地	鳥取県		派遣人数	5名程度	第3回鳥取県・台湾台中県書道交流事業	実施主体	鳥取県書道連盟		開催地	鳥取県		派遣人数	5名程度	第1回鳥取県・韓国江原道民謡指導者・民謡交流事業	実施主体	鳥取県民謡指導者連盟 鳥取県民謡連合会		開催地	韓国江原道		派遣人数	5名程度
第8回鳥取県・韓国江原道写真交流事業	実施主体	鳥取県写真家連盟																																																			
	開催地	鳥取県																																																			
	派遣人数	5名程度																																																			
第8回鳥取県・韓国江原道美術交流事業	実施主体	鳥取県美術家協会																																																			
	開催地	韓国江原道																																																			
	受入人数	5名程度																																																			
第2回鳥取県・韓国江原道オペラ交流事業	実施主体	鳥取オペラ協会																																																			
	開催地	鳥取県																																																			
	派遣人数	5名程度																																																			
第3回鳥取県・台湾台中県書道交流事業	実施主体	鳥取県書道連盟																																																			
	開催地	鳥取県																																																			
	派遣人数	5名程度																																																			
第1回鳥取県・韓国江原道民謡指導者・民謡交流事業	実施主体	鳥取県民謡指導者連盟 鳥取県民謡連合会																																																			
	開催地	韓国江原道																																																			
	派遣人数	5名程度																																																			
国際文化交流事業 (青少年による文化交流)	11,019	<p>韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」及び台湾台中市で開催される「台中大甲媽祖国際観光フェスティバル」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の青少年と交流し相互理解を図る。</p> <table border="1"> <tr> <td>江陵国際青少年芸術祝典</td> <td>開催時期</td> <td>8月上旬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>韓国江原道江陵市鏡浦海水浴場</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者</td> <td>世界10カ国20都市の青少年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人員</td> <td>日野高校郷土芸能部16名(予定)</td> </tr> <tr> <td>台中大甲媽祖国際観光フェスティバル</td> <td>開催時期</td> <td>3月下旬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開催地</td> <td>台湾台中市内大甲鎮瀾宮ほか各箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者</td> <td>世界各地の文化芸術団体等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣人員</td> <td>倉吉農業高校太鼓部18名(予定)</td> </tr> </table>							江陵国際青少年芸術祝典	開催時期	8月上旬		開催地	韓国江原道江陵市鏡浦海水浴場		参加者	世界10カ国20都市の青少年		派遣人員	日野高校郷土芸能部16名(予定)	台中大甲媽祖国際観光フェスティバル	開催時期	3月下旬		開催地	台湾台中市内大甲鎮瀾宮ほか各箇所		参加者	世界各地の文化芸術団体等		派遣人員	倉吉農業高校太鼓部18名(予定)																					
江陵国際青少年芸術祝典	開催時期	8月上旬																																																			
	開催地	韓国江原道江陵市鏡浦海水浴場																																																			
	参加者	世界10カ国20都市の青少年																																																			
	派遣人員	日野高校郷土芸能部16名(予定)																																																			
台中大甲媽祖国際観光フェスティバル	開催時期	3月下旬																																																			
	開催地	台湾台中市内大甲鎮瀾宮ほか各箇所																																																			
	参加者	世界各地の文化芸術団体等																																																			
	派遣人員	倉吉農業高校太鼓部18名(予定)																																																			
国際文化交流事業 (北東アジア地方政府サミット美術作品展示会)	1,476	<p>第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットと併催される第13回北東アジア地方政府サミット美術作品展示会に美術作品を出品するとともに、代表団を派遣し、各地域の美術家との交流を促進する。</p> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年度サミット開催時</td> </tr> <tr> <td>開催地</td> <td>中国吉林省(詳細は未定)</td> </tr> <tr> <td>参加国</td> <td>鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央県、ロシア沿海地方</td> </tr> <tr> <td>内 容 (予定)</td> <td>①美術作品の出展 分 野: 洋画・伝統画、書道、写真、版画 出展数: 各地域15点(合計75点) ②代表団の派遣 人 数: 4名(美術家3名、行政職員1名) 期 間: 5泊6日</td> </tr> </table>							開催時期	平成23年度サミット開催時	開催地	中国吉林省(詳細は未定)	参加国	鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央県、ロシア沿海地方	内 容 (予定)	①美術作品の出展 分 野: 洋画・伝統画、書道、写真、版画 出展数: 各地域15点(合計75点) ②代表団の派遣 人 数: 4名(美術家3名、行政職員1名) 期 間: 5泊6日																																					
開催時期	平成23年度サミット開催時																																																				
開催地	中国吉林省(詳細は未定)																																																				
参加国	鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央県、ロシア沿海地方																																																				
内 容 (予定)	①美術作品の出展 分 野: 洋画・伝統画、書道、写真、版画 出展数: 各地域15点(合計75点) ②代表団の派遣 人 数: 4名(美術家3名、行政職員1名) 期 間: 5泊6日																																																				

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線：7839・7134)

2目 計画調査費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県文化功労賞 知事表彰	3,895	3,895	0				3,895	
トータルコスト	5,493千円 (前年度5,509千円) [正職員：0.2人]							
主な業務内容	選定委員会の開催、表彰式の開催、作品展の企画運営、関係者との連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	裾野の拡大と頂点の伸長							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>優れた文化芸術活動により、広く文化の振興に功績のあった方の功労をたたえて表彰し、県民文化の向上発展に資する。また、受賞者の作品展を開催し、その功績を広く県民に紹介する。 (表彰の対象)</p> <p>表彰者は、芸術文化の各分野において顕著な功績をあげ、県民文化の向上発展に貢献した県民(県内に在住していた者を含む。)で、永年にわたり芸術文化活動に従事し、功績顕著な者</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 文化功労賞 3,559千円</p> <p>①表彰式 日時：12月下旬(予定、巡回展開催前もしくは巡回展開催初日) 場所：知事公邸又は巡回展会場</p> <p>②巡回展 県内3カ所程度の巡回展とし、県民へ受賞者とその功績・作品を紹介する。 時期：1月上旬～3月(各箇所5日程度) 場所：県内3ヶ所程度(東部、中部、西部各1箇所)</p> <p>(2) その他知事賞 336千円 その他の知事賞の表彰状及び副賞楯交付に係る経費</p>								
鳥取県文化芸術振 興審議会運営費	674	674	0				674	
トータルコスト	2,272千円 (前年度2,288千円) [正職員：0.2人]							
主な業務内容	審議会の運営、審議会に必要な調査・資料作成、審議会委員との連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ</li> <li>・裾野の拡大と頂点の伸長</li> <li>・アーティストリゾートの推進</li> <li>・上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供</li> <li>・きっかけ作り、人材育成の取り組み</li> </ul>							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>文化芸術の振興に関する事項を調査審議するため条例により設置した「鳥取県文化芸術振興審議会」を運営する。 開催回数：年4回程度 審議会委員：10人(定数 10人以内)</p> <p>2 平成23年度事業費 674千円(審議会委員の旅費、報酬等)</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課（内線：7839）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	一般財源	
鳥取県立県民文化会館管理委託費	235,158	236,360	△ 1,202			15,750	219,408	
トータルコスト	237,554千円（前年度238,780千円） [正職員：0.3人]							
主な業務内容	委託業務の適正な執行管理、指定管理者との連絡調整、委託料の支払、実績報告書の審査							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要                      県民文化会館（とりぎん文化会館）の管理運営及び本県の文化振興を図るための事業の実施を指定管理者に委託する。                      ・指定管理者：財団法人鳥取県文化振興財団                      ・指定期間：平成21年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>2 主な事業内容                      管理運営委託料 235,158千円                      （参考）5か年分の委託料 1,177,845千円</p>								
鳥取県立倉吉未来中心管理委託費	90,001	88,743	1,258				90,001	
トータルコスト	92,397千円（前年度91,163千円） [正職員：0.3人]							
主な業務内容	委託業務の適正な執行管理、指定管理者との連絡調整、委託料の支払、実績報告書の審査							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要                      倉吉未来中心の管理運營業務の実施を指定管理者に委託する。                      ・指定管理者：財団法人鳥取県文化振興財団                      ・指定期間：平成21年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>2 主な事業内容                      管理運営委託料 90,001千円                      （参考）5か年分の委託料 820,229千円                      （うち県委託料 447,489千円）</p> <p>※ 委託料のうち、アトリウム等の管理等に要する経費及び利用料減免の補てんに要する経費は県、その後は県と倉吉市（中部市町）が1/2ずつ負担する。</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線: 7839)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考															
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																
鳥取県立童謡館管理委託費	72,896	72,896	0				72,896																
トータルコスト	75,292千円 (前年度76,123千円) [正職員: 0.3人]																						
主な業務内容	委託業務の適正な執行管理、指定管理者との連絡調整、委託料の支払、実績報告書の審査等																						
工程表の政策目標(指標)	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ																						
事業内容の説明																							
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>童謡館の管理運営及び文化事業の実施を指定管理者に委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者: 財団法人鳥取童謡・おもちゃ館</li> <li>・指定期間: 平成21年4月1日～平成26年3月31日</li> </ul> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 管理運営委託料 72,676千円 (参考)</p> <p>5か年分の委託料 719,615千円 (うち県委託料 363,380千円)</p> <p>※委託料は、文化事業費(童謡・唱歌に係る事業は県負担、おもちゃに係る事業は鳥取市負担)を除き、県と鳥取市で1/2ずつ負担する。</p> <p>(2) 事務費 220千円</p>																							
県民文化会館(とりぎん文化会館) 舞台機構設備改修工事	407,062	233,895	173,167				407,062																
トータルコスト	408,660千円 (前年度235,509千円) [正職員: 0.2人]																						
主な業務内容	進行管理、指定管理者・関係課・契約相手方との連絡調整																						
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供																						
事業内容の説明																							
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>県民文化会館(とりぎん文化会館) 梨花ホール舞台機構設備のうち、劣化が顕著となっている制御系統・吊物機構等の改修を行う。(3カ年の継続費の最終年度)</p> <p>注1) 制御系統: 幕類や照明等の吊物の昇降、舞台迫りの昇降、音響反射板の移動といった、舞台機構の動作を制御するための装置。</p> <p>注2) 吊物機構: モーター、滑車等からなり、吊物を実際に駆動させる機構類。</p> <p>(1) 工期及び工事関係予算額 (平成21年度～23年度 継続費設定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>基本・実施設計</td> <td>13,443千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>制御系統改修工事</td> <td>233,895千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>吊物機構改修工事</td> <td>407,062千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>654,400千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 工事期間の梨花ホール休館により、施設利用料の減収、ホール設備保守経費の減などが見込まれる場合には、影響額を算出の上、当該年度の指定管理委託料を変更することがある。</p> <p>(2) 平成23年度工事スケジュール(予定)</p> <p>平成23年4～12月 工場における機器製作等</p> <p>平成24年1～2月 梨花ホールにおける施工</p> <p>2 主な事業内容(平成23年度事業費)</p> <p>委託料 4,180千円(工事監理委託料)</p> <p>工事請負費 402,882千円</p>									年度	内容	予算額	平成21年度	基本・実施設計	13,443千円	平成22年度	制御系統改修工事	233,895千円	平成23年度	吊物機構改修工事	407,062千円	計		654,400千円
年度	内容	予算額																					
平成21年度	基本・実施設計	13,443千円																					
平成22年度	制御系統改修工事	233,895千円																					
平成23年度	吊物機構改修工事	407,062千円																					
計		654,400千円																					

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課（内線：7839）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県民文化会館等施設整備事業	113,390	1,190	112,200				113,390	
トータルコスト	116,585千円（前年度2,804千円） [正職員：0.4人]							
主な業務内容	修繕等の発注、備品購入、指定管理者との連絡調整、関係課との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県民文化会館（とりぎん文化会館）及び倉吉未来中心の施設運営に必要な施設修繕、備品更新等に要する経費。

2 主な事業内容

修繕等委託料	60,024千円
工事請負費	44,118千円
備品購入費	9,248千円

(1) 施設修繕

（単位：千円）

県民文化会館（とりぎん文化会館）		
ITV設備（監視カメラシステム）更新		10,825
誘導灯器具取替		10,215
倉吉未来中心		
大ホール吊物制御盤等改修		39,433
大・小ホール音響ワイヤレス設備更新		16,100
電話交換機更新		8,896
大・小ホール駆動部ベルト・オイル交換改修		7,138
大・小ホール調光卓改修		3,518
小ホール音響調整卓改修		1,029

(2) 備品更新・修繕

（単位：千円）

県民文化会館（とりぎん文化会館）		
炭酸ガス消火設備更新		4,561
梨花ホールピンスポットライト電源装置更新		4,555
梨花ホールピアノ修繕・改修		2,433
プロジェクター更新（会議室）		377
倉吉未来中心		
大ホール監視カメラ更新		2,162
展示パネル更新		2,148

文化観光局管理運営費	19,853	16,275	3,578			(諸収入) 2,573	17,280	
トータルコスト	58,195千円（前年度55,001千円） [正職員：4.8人 非常勤職員：1.0人]							
主な業務内容	関係機関との連絡調整、文化観光局業務の方針検討、負担金の支払い、予算・議会関係業務等							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

（単位：千円）

事業名	事業費	事業内容
財団法人地域創造負担金	2,564	財団法人地域創造の運営基盤を整備するため、宝くじの売上額に応じて財政的支援を行う。
事務費等	17,289	非常勤職員の報酬、文化観光局にかかる事務費等

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

文化政策課 (内線: 7839)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県立米子コンベンションセンター管理費	187,718	91,508	96,210			(使手料) 575	187,143	
トータルコスト	190,913千円 (前年度93,122千円) [正職員: 0.4人]							
主な業務内容	修繕等の発注、備品購入、指定管理者との連絡調整、関係市との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
米子コンベンションセンターの管理運営を指定管理者に行わせるとともに、必要な施設修繕・備品更新等を行い、利用者の利便性向上、質的環境の整備を図る。								
・指定管理者: 財団法人とっとりコンベンションビューロー								
・指定期間: 平成21年4月1日～平成26年3月31日								
2 主な事業内容								
(1) 管理運営委託料 93,870千円								
(参考) 5か年分の委託料 927,234千円 (うち県委託料 463,617千円)								
※ 委託料は県と米子市が1/2ずつ負担する。								
(2) 施設修繕・備品更新等								
修繕等委託料 81,165千円								
工事請負費 4,747千円								
備品購入費 7,936千円								
ア 施設修繕 (単位: 千円)								
多目的ホール床機構B迫りジャッキ補修				63,987				
多目的ホール吊物機構ワイヤー更新				10,668				
中央監視中継器盤ネットワークコントローラー更新				5,775				
飲料水給水加圧ポンプコントローラー交換				2,174				
I T V設備改修				2,025				
小ホール吊物機構ギヤオイル交換				682				
エレベーター1号機かご内保護幕取付				548				
イ 備品更新・修繕 (単位: 千円)								
インターカム装置更新				6,037				
全自動システム炊飯器更新				1,507				
3×6平台更新				445				
鳥取県立夢みなとタワー管理委託費	114,340	114,319	21			(使手料) 33	114,307	
トータルコスト	115,938千円 (前年度115,933千円) [正職員: 0.2人]							
主な業務内容	指定管理者との連絡調整、修繕事務等							
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
夢みなとタワーの管理運営を指定管理者に行わせるとともに、必要な施設修繕等を行い、利用者の利便性向上、質的環境の整備を図る。								
・指定管理者: 財団法人鳥取県観光事業団								
・指定期間: 平成21年4月1日～平成26年3月31日								
2 主な事業内容								
管理運営委託料 114,340千円								
(参考) 5か年分の委託料 572,850千円								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7839)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(廃止) BeSeT o演劇祭(鳥取公演) 開催支援事業	0	2,750	△ 2,750					
トータルコスト	0千円 (前年度3,557千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 上海国際博 覧会・鳥取県イベ ントステージ参加事業	0	17,822	△17,822					
トータルコスト	0千円 (前年度22,663千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 平城遷都1300 年祭参加事業～"万葉 有終の郷(さと)・鳥 取情報発信"	0	3,151	△ 3,151					
トータルコスト	0千円 (前年度4,765千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 歌い継がれ る童謡・唱歌のふる さと体感事業	0	6,144	△ 6,144					
トータルコスト	0千円 (前年度6,951千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 騒いでも大 丈夫! はじめてのク ラシック・親子体験 事業	0	23,949	△ 23,949					
トータルコスト	0千円 (前年度24,756千円)							
事業内容の説明 (廃止)								



平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
2目 計画調査費

文化政策課 (内線: 7839)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(廃止)「文化イベント&託児」推進事業	0	6,414	△ 6,414					
トータルコスト	0千円 (前年度7, 221千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 青少年のための弦楽入門支援事業	0	2,122	△ 2,122					
トータルコスト	0千円 (前年度2, 929千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 小学校における音楽ワークショップ体験モデル事業	0	2,529	△ 2,529					
トータルコスト	0千円 (前年度3, 336千円)							
事業内容の説明 (廃止)								

平成23年度 一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

中部総合事務所県民局（電話：0858-23-3186）

2目 計画調査費<地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
中部振興活動費	(5,442) 3,000	(5,422) 3,000	(20) 0			(2,442)	(3,000) 3,000	
トータルコスト	8,592千円（前年度 8,648千円）[正職員0.7人]							
主な業務内容	地元市町及び民間と連携したまちづくり、観光促進、文化振興、三徳山等文化遺産の活用に向けた情報発信、企画調整など							
工程表の政策目標（指標）	県民による地域づくり活動の活発化、観光の振興、三徳山地域の世界遺産登録とまちづくり活用、文化芸術活動への県民の積極的な参画と次世代育成を担う若者の育成							
※上段（ ）内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業を含む額								
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>観光促進、文化振興、三徳山等文化遺産の活用による地域活性に向けて、地元市町や民間団体等と連携した取り組みを進めるための経費</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 歴史文化や景観資源を活用し、地元市町や NPO、民間団体等と連携したまちづくり、地域づくりの支援・促進</p> <p>(2) 滞在型・体験型観光の開発に関する取り組み</p> <p>(3) 中部地区におけるインバウンドの取組の推進</p> <p>(4) 三徳山の県内外への価値の再認識・発信に関する取組み</p> <p>※別途、緊急雇用創出事業を活用し、中部の魅力や「旬の情報」を発信するための情報収集及びホームページ更新・充実を行う非常勤職員（1名）を配置する。</p> <p>3 これまでの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三徳山を文化遺産としてまちづくりに活かしていくという視点での取組を行った。（第2回三徳山検定、テレビ・雑誌等の取材協力、地域レベルでの学習会開催支援、県外での情報発信、世界遺産登録運動推進協議会情報発信部会事務局としての全体調整）</li> <li>・梨の花温泉郷広域観光協議会に参画し、観光商品の造成、PR活動等を行い広域観光振興の推進を行った。また、韓国ドラマ「アテナ」ロケを契機として、看板の多言語化対応などインバウンドの推進を支援した。</li> <li>・総合芸術文化祭中部地区企画運営委員会への参画を通して、地元文化活動団体等の取組を支援するとともに、総合芸術文化祭を核として次世代の育成や地域資源を活用した地域文化の創造につなげているところ。</li> </ul>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7240)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ロシア沿海地方との友好交流1周年記念事業	10,448	0	10,448				10,448	
トータルコスト	23,229千円 (前年度: 0千円) [正職員: 1.6人]							
主な業務内容	沿海地方との連絡調整、事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体の支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県とロシア沿海地方が「友好交流の覚書」を締結してから20年、「友好交流協定」を締結してから1年を迎えることから、両地域において記念行事を開催することによりお互いの絆を強化するとともに、両地域の住民が相手地域に対する理解を深める行事を開催する。

2 主な事業内容

(1) 事業費 10,448千円

(2) 事業内容

①鳥取県内における行事

・ロシア沿海地方文化デイズ (9月を予定)

「友好交流協定」締結1周年を記念して県立博物館においてロシア沿海地方の文化を紹介する展示会、ワークショップ、記念フォーラムを開催する。

・帆船「ナデジュダ号」の寄港(10月を予定)

ロシア沿海地方ウラジオストクにある海洋国立大学所有の帆船「ナデジュダ号」を寄港させ、一般見学会を実施するとともに、同帆船に乗船してくるロシア側学生と鳥取県内学生との間で交流会を実施する。

②沿海地方における行事(9月を予定)

・友好記念プレート除幕式

ウラジオストク市内に「鳥取県・沿海地方友好交流プレート」を設置

・国際会議への参加

沿海地方行政府が主催する国際会議へ出席し、基調報告を実施。

・鳥取県文化デイズ

和太鼓演奏団及び生け花団講師団を派遣し、「鳥取県文化デイズ」を開催。

3 これまでの取組状況、改善点

・1991年10月にソ連沿海州(当時)と「友好交流に関する覚書」を締結し文化・スポーツ交流を中心に交流を行ってきたところであるが、2010年5月に覚書から友好交流協定へ格上げした。

・平井知事訪露による大規模行事《北東アジアサミット(H20)、ロシア沿海地方における鳥取週間事業(H21)、日露知事会議(H22)、ウラジオストク150周年記念行事(H22)》を実施したことにより鳥取県の知名度は飛躍的に上昇した。

・今回、記念事業を実施することにより、沿海地方における鳥取県のプレゼンスを不動のものとし、「友好交流協定」に明記されている幅広い分野における交流を実施するための確固たる基盤を築く必要がある。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課(内線:7030)

1目 企画総務費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
河北省友好提携25周年記念事業	5,389	2,715	2,674				5,389	
トータルコスト	9,383千円(前年度:4,481千円) [正職員:0.5人]							
主な業務内容	河北省との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体へ支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>本年、鳥取県と河北省は友好提携25周年を迎えることから、両地域共同して友好提携25周年記念事業を開催する。近年の中国からの訪日観光客の増加等も踏まえ、25周年を機に、観光を中心とした新たな交流方針を打ち出し、「2012年国際マンガサミット鳥取大会」や「まんが王国とっとり」のPRなどを通じ、新たな交流を促進する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1)事業費 5,389千円</p> <p>(2)事業内容</p> <p>①鳥取県代表団の派遣</p> <p>ア 時期 8月下旬(北東アジアサミット in 吉林省)か秋頃(国際漫画サミット in 北京) &lt;今後調整&gt;</p> <p>イ 概要 ・河北省主催レセプションへの出席          ・青少年芸能団の派遣公演          ・鳥取県観光説明会の開催、「まんが王国とっとり」のPR          ・鳥取県PR、交流の歩みのパネル展(省内の図書館・博物館等を巡回展示)          ・鳥取県の民間団体による植林活動への参加</p> <p>②河北省代表団(経済交流団)の受入</p> <p>ア 時期 秋頃(予定)</p> <p>イ 概要 ・燕趙園での記念行事、パネル展の開催          ・河北省企業、経済団体との経済交流会の開催</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>○河北省とは、1986年に友好提携を締結して以降、90年代半ばまでは農業分野を中心に交流が行われてきた。1995年には河北省との交流を記念して、燕趙園を建設した。</p> <p>○5周年ごとの節目には毎回記念事業を実施してきている。2006年には、友好提携20周年記念事業を燕趙園で開催した。</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線：7030)

1目 企画総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)台湾台中市での鳥取県PRイベント実施事業	4,703	0	4,703				4,703	
トータルコスト	9,496千円(前年度：0千円)[正職員：0.6人]							
主な業務内容	台湾台中市との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>本県が交流を進めている台中県は、2010年12月25日に現在の台中市と合併し、新しい「台中市(人口約260万人)」となった。</p> <p>この機会を捉え、同地域との交流を拡大していくためには、これまでの台中県との交流を継続しつつ、さらに台中の中心市街地においても本県の知名度向上を図る必要がある。</p> <p>そのため、台中市内において民間企業や関係課の予定している各種台湾関連事業をまとめてPRイベントとして実施する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 時期 平成23年中(1週間程度) &lt;今後台中市と協議し決定&gt;</p> <p>(2) 場所 台中市内(コンベンション施設又は百貨店)</p> <p>(3) 内容</p> <p>交流分野…鳥取県PR(伝統芸能披露、文化体験)、交流関係機関への表敬</p> <p>観光分野…観光PR、旅行商品商談会、旅行会社店頭でのキャンペーン</p> <p>経済分野…物産展、企業商談会</p> <p>その他…北栄町や三朝町の交流団派遣</p> <p>※ 実施に当たっては台中市政府、関係団体等と連携し実施する予定</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>○平成20年度に台中県内において「鳥取週間」というイベントを実施し、以下のような成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台中县政府幹部、台中県産業界、台湾政府外交部などとの交流が深まった。</li> <li>・鳥取県と台中県との相互交流拡大の大きな契機となった。</li> <li>・物産展では初日から完売する業者が出るなど非常に好評だった。また観光展でも台湾でのコナン人気を再確認でき、コナンを利用した鳥取県への誘客活動に弾みがついた。</li> <li>・知事訪台により台中県周辺地域での物産、観光誘致、市町村レベルの交流など、更なる交流推進の契機となった。</li> </ul> <p>○今回の事業では実施エリアを台中の中心市街地を想定し、さらなるPR効果を図る。</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2. 款 総務費

2. 項 企画費

交流推進課 (内線：7842)

1. 目 企画総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
韓国交流推進費	6,686	6,739	△ 53				6,686	
トータルコスト	23,461千円 (前年度：23,682円) [正職員：2.1人]							
主な業務内容	韓国江原道との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県及び江原道職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換等を行うとともに、琴浦町の日韓友好資料館の展示運営を支援し、韓国語発表コンテストを開催する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業費 6,686千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①江原道職員の受入や交流協議団の相互派遣等</p> <p>②日韓友好資料館企画運営委員会への助成 琴浦町が設置している日韓友好資料館の企画・運営に係る経費への助成</p> <p>③「話してみよう韓国語」鳥取大会の開催 韓国文化院(大阪)と共催で、スキット(寸劇)形式の韓国語発表コンテストを開催し、将来の韓国交流を担う人材の育成と県民の国際理解を促進 (開催時期：平成23年12月頃(予定)、会場：県内、運営業務：国際交流財団に委託)</p>								
鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業	3,035	4,407	△ 1,372				3,035	
トータルコスト	7,029千円 (前年度：8,441千円) [正職員：0.5人]							
主な業務内容	江原道及び関係部署、参加団体との連絡調整、資料の翻訳、随行・通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県と韓国江原道、ロシア沿海地方3地域の国際理解・国際交流を促進するとともに、環日本海定期貨客船の利用促進を図ることを目的として、次世代を担う青少年交流事業を実施する。 (第1回は平成22年7月に鳥取県で開催。第2回は江原道、第3回は沿海地方で開催予定)</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業費 3,035千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>韓国江原道で開催される第2回バドミントン交流大会に交流選手団を派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：平成23年7月頃(予定)</li> <li>・対象：鳥取県・江原道・沿海地方の青少年(各地域15名程度)</li> <li>・場所：韓国江原道</li> </ul>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7240)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ロシア極東地域交流推進事業	4,021	8,760	△ 4,739				4,021	
トータルコスト	16,802千円 (前年度: 21,669千円) [正職員: 1.6人]							
主な業務内容	沿海地方及びハバロフスク地方との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体の支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
沿海地方及びハバロフスク地方と交流事業を実施することにより、両地域と友好交流関係を深化させる。								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 4,021千円								
(2) 事業内容								
①沿海地方との交流事業								
・鳥取県への受入事業 (3回程度)								
ロシア側から青少年環境交流団、青少年サッカー交流団、青少年柔道交流団を受け入れ、県内青少年との共同学習会あるいは交流試合を実施することにより相互理解と友好交流関係を発展させる。								
・沿海地方への派遣事業 (8月)								
鳥取県から青少年柔道交流団及びバスケット交流団を派遣し、交流試合及び合同練習を実施することにより相互理解と友好交流関係を発展させる。								
②ハバロフスク地方に対する鳥取県PR事業								
・ハバロフスク地方における鳥取県PR事業 (6月)								
ハバロフスク市内において鳥取県に関する「写真展&民芸品展」を実施。								
・ハバロフスク地方からのマスコミ関係者招聘 (10月)								
ハバロフスク地方のマスコミ関係者を鳥取県に招聘し、鳥取県内を取材してもらった結果を後日、ハバロフスクにおいて報道してもらうことにより鳥取県をPRする。								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7030)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
中国交流推進事業	3,523	3,865	△ 342				3,523	
トータルコスト	5,919千円 (前年度: 7,899千円) [正職員: 0.3人]							
主な業務内容	吉林省との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体の支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
吉林省との交流を推進するため、青少年文芸交流団及び交流協議団の派遣を行う。								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 3,523千円								
(2) 事業内容								
① 青少年文芸交流団の派遣								
ア 時期 8月下旬 (5日間程度)								
イ 人数 高校生10名程度								
② 交流協議団の派遣								
ア 時期 未定								
イ 人数 3名程度								
※ 河北省との交流については、友好提携25周年を迎えるため、別事業で提案								



平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7030）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (歳入)	一般財源	
モンゴル中央県交流推進事業	3,342	4,013	△ 671			1,585	1,757	
トータルコスト	9,732千円（前年度：10,467千円） [正職員：0.8人]							
主な業務内容	モンゴル中央県との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体へ支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
モンゴル中央県との交流を推進するため、農業技術研修生及び行政実務研修生の受入、農業専門家及び交流協議団の派遣を行う。								
2 主な事業内容								
(1)事業費 3,342千円（うち単県1,757千円、(財)自治体国際化協会助成1,585千円）								
(2)事業内容								
①農業研修生の受入（生産技術および指導技術の向上を目指した実習）								
ア 時期 9月～10月の2ヶ月程度								
イ 場所 鳥取県（農業大学校等）								
ウ 人数 1名								
②農業専門家の派遣（農業指導講習会等の開催）								
ア 時期 7月下旬の1週間程度								
イ 場所 モンゴル中央県								
ウ 人数 1名								
③行政実務研修生の受入（中央県が希望する研修分野での行政研修）								
ア 時期 12月中旬の1週間程度								
イ 場所 鳥取県								
ウ 人数 3名								
④交流協議団の派遣（モンゴル中央県との次年度交流事業等についての協議）								
ア 時期 未定								
イ 場所 モンゴル中央県								
ウ 人数 2名程度								
⑤農産物加工技術支援プロジェクト（農業専門家派遣に併せて栄養士を派遣し、調理講習会等を開催：(財)自治体国際化協会の助成事業を財源として活用予定）								
ア 時期 7月下旬の1週間程度								
イ 場所 モンゴル中央県								
ウ 人数 2名								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課(内線:7030)

1目 企画総務費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
台湾交流推進事業	660	4,569	△3,909				660	
トータルコスト	3,855千円(前年度:11,023千円)[正職員:0.4人]							
主な業務内容	台湾台中市との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>本県の友好交流地域である台湾台中市との交流事業の一環として、台中市からの訪問団の受入等を行う。(年度毎に相互派遣)</p>								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 660千円								
(2) 事業内容								
①台中市からのサマースクール団受入								
ア 時期 7~8月頃 6泊7日(予定)								
イ 人数 20名程度								
ウ 内容 学校訪問、ホームステイ、視察など								
②台中市からの交流協議団受入								
ア 時期 10~11月頃								
イ 人数 5名程度								
ウ 内容 次年度交流協議、視察など								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線：7030)

1目 企画総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 第17回環日本海拠点都市会議開催支援事業	5,614	0	5,614				5,614	
トータルコスト	7,212千円 (前年度：0千円) [正職員：0.2人]							
主な業務内容	補助金事務、会議への出席や連絡調整等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成23年度、鳥取市が開催する「第17回環日本海拠点都市会議」について、その開催にかかる経費を支援する。

2 主な事業内容

(1) 事業費 5,614千円 (総事業費11,229千円、補助率1/2)

(2) 第17回環日本海拠点都市会議の概要

①目的

日中韓露の環日本海圏域の都市が経済交流や国際交流を拡大するため、圏域内交流の促進に向けた協力関係を強化するとともに、内外へのPRを行う。

②期日 平成23年8月下旬(4日間)

③場所 鳥取市内

④テーマ 環日本海地域における経済交流の新たな飛躍

⑤参加予定都市

日本：鳥取市、米子市、境港市 韓国：浦項市、東海市、東草市

中国：琿春市、延吉市、図們市 ロシア：ウラジオストク市、ナホトカ市、ハサン区

[参考] 環日本海拠点都市会議について(概要)

環日本海の拠点都市間の交流と発展方策について各都市首長が一堂に会して協議することを目的に、1994年(平成6年)から開催されている。

第1回及び第2回は、鳥取県・米子市・境港市の共催事業として米子市で開催し、第3回以降は各参加都市の持ち回り開催となる。

(参加都市)

日本：鳥取市、米子市、境港市、浜田市、敦賀市、上越市、新潟市(オブザーバー)

韓国：浦項市、東海市、東草市 中国：琿春市、延吉市、図們市

ロシア：ウラジオストク市、ナホトカ市、ハサン区

(県内開催状況)

第1回(1994年) 会場：米子市 主催：鳥取県、米子市、境港市共催

第2回(1995年) 会場：米子市 主催：鳥取県、米子市、境港市共催

第7回(2001年) 会場：境港市 主催：境港市

第11回(2005年) 会場：境港市 主催：境港市

第14回(2008年) 会場：米子市 主催：米子市

(前回開催状況)

第16回(2010年) 会場：中国延吉市 主催：延吉市

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7842）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	2,087	1,588	499				2,087	
トータルコスト	8,477千円（前年度：8,042千円）[正職員：0.8人]							
主な業務内容	会議参加に係る企画・立案、開催地域・関係部署等との連絡調整、資料作成・各種翻訳、随行通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢の優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

中国吉林省で開催される「第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」に鳥取県代表団を派遣する。

2 主な事業内容

(1) 事業費 2,087千円

(2) 事業内容

北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットへの参加

ア 時期 8月頃（予定）

イ 場所 中国吉林省

北東アジア地方政府サミットの開催に合わせて、以下の関連事業が開催される見込み。  
美術作品展示会、経済協議会、環境保護機関実務者協議会、マスコミ代表者会議  
大学教授協議会

ウ 実務代表者会議

サミットの事前準備会合として開催される実務者会議（5月頃）

【参考】これまでの取組状況

鳥取県及び友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため、1994年から各地域持ち回りで開催。（本県では、1995年11月、1997年8月、2000年11月、2007年10月の計4回開催）

これまでのサミット合意事項に基づき、経済協議会、環境フォーラム、観光促進協議会、取引商談会、美術作品展示会、大学教授協議会、マスコミ代表者会議等を実施してきた。

○主な成果

(1) 幅広い分野での多地域間交流の推進

経済、観光、青少年、文化芸術、学術・教育等、多様な分野で地域間交流を実現

(2) 大規模イベント等への参加協力（実績）

1997年 山陰夢みなと博覧会（鳥取県）

1997年 極東国際博覧会（ロシア沿海地方）

1999年 江原道国際観光博覧会（韓国江原道）

2000年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（韓国江原道）

2002年 国民文化祭（鳥取県）

2004年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（鳥取県）

2005年 全国生涯学習フェスティバル（鳥取県）

2009年 日本のまつり2009（鳥取県）

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7030）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
北東アジア地域自治体連合参加事業	630	659	△29				630	
トータルコスト	2, 228千円（前年度：2, 273千円） [正職員：0. 2人]							
主な業務内容	北東アジア地域自治体連合事務局との連絡調整、会議参加に係る企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>北東アジア地域自治体連合（NEAR）は、北東アジア地域の自治体が相互にネットワークを形成し、アジア地域全体の共同発展を目指すことを目的に 1996年に創設された国際連携組織（6カ国 69自治体が加盟）。北東アジア地域との幅広い交流に向け、特に、本県の交流地域以外との交流チャンネルとして活用し、情報交換、情報発信を行う。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業費 630千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①実務委員会への参加</p> <p>ア 時期 9月頃 3泊4日（予定）</p> <p>イ 場所 中国寧夏回族自治区</p> <p>ウ 人数 3名（局長級、担当者、国際交流員）</p> <p>②実務者ワークショップへの参加</p> <p>ア 時期 6月頃 3泊4日（予定）</p> <p>イ 場所 韓国慶尚北道</p> <p>ウ 人数 3名（課長級、担当者、国際交流員）</p>								
自治体職員協力交流事業	7,107	7,107	0				7,107	
トータルコスト	8, 705千円（前年度：8, 721千円） [正職員：0. 2人]							
主な業務内容	行政研修員受入に係る研修機関等との連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
<p>本県友好交流先である海外自治体（韓国江原道、中国吉林省）の職員を行政研修員として受け入れるために要する経費</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県国際交流財団助成事業	35,635	45,721	△ 10,086				35,635	
トータルコスト	38,830千円（前年度：48,948千円）[正職員：0.4人]							
主な業務内容	補助金の審査・交付・検査、各補助事業への助言等							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な主体による交流の更なる促進</li> <li>・本県に在住（滞在）する外国人への支援の充実</li> </ul>							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>本県における国際交流推進の基盤づくりと国際交流活動の支援を行うため、財団法人鳥取県国際交流財団が実施する各種事業に対して助成を行う。</p>								
2 主な事業内容								
(1) 事業費								
補助金 35,635千円								
(2) 事業内容								
①管理運営事業（29,931千円）								
<p>地域国際化の拠点としての財団事務所を運営するために必要な人件費、光熱水費等の管理運営費、在住外国人の相談業務等を行う国際交流コーディネーター（4名）の設置に要する経費</p>								
②情報収集提供事業（1,137千円）								
<p>機関誌の発行、財団及び民間団体が実施する事業などの情報提供（年4回 各1,800部発行）、ホームページ運営、メルマガ配信に要する経費</p>								
③交流活動支援事業（160千円）								
<p>ホームステイ受入講座の開催や受入家族のボランティア活動保険加入等により、ホームステイの活性化を促進</p>								
④国際化推進事業（644千円）								
<p>子どものための異文化理解講座（東部5回、中・西部各2回）等を開催し、在住外国人と地域住民との相互交流を促進</p>								
⑤在住外国人支援事業（3,763千円）								
<p>在住外国人向けの日本語クラスの実施、日本語講師・ボランティア養成講座の実施、私費留学生に対する奨学金支給に要する経費</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7595)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
多文化共生支援事業	1,587	776	811				1,587	
トータルコスト	3, 185千円 (前年度: 2, 390千円) [正職員: 0. 2人]							
主な業務内容	多文化共生推進協議会 (仮称) の開催、補助金の審査・交付・検査、各補助事業 への助言等							
工程表の政策目標(指標)	本県に在住 (滞在) する外国人への支援の充実							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>県内に在住する外国人の増加に対応し、在住外国人も地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生社会を実現するために、財団法人鳥取県国際交流財団が実施する各種事業に対して助成を行う。</p> <p>また、在住外国人の方々、県、市町村、鳥取県国際交流財団等で構成する多文化共生推進協議会 (仮称) を設置し、協議会で出された意見に基づき、多文化共生社会の実現に向けた取組を推進する。</p>								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 1, 587千円								
<p>①県実施事業 799千円</p> <p>②鳥取県国際交流財団実施事業 788千円 (全体事業費1, 575千円、補助率1/2)</p>								
(2) 事業内容								
《県実施事業》								
①多文化共生推進協議会 (仮称) の設置 (新規)								
<p>在住外国人の方々の意見を積極的にくみ取るため、在住外国人の方々、県、市町村、鳥取県国際交流財団等で構成する多文化共生推進協議会 (仮称) を設置し、在住外国人の方々が抱える課題解決のための意見交換を実施する。</p>								
《鳥取県国際交流財団実施事業》								
①医療通訳ボランティアに対するフォローアップ講座の開催								
<p>言語及び医療の専門知識、対人援助能力などの更なる資質向上を目指したフォローアップ講座を実施する。また、登録者同士の勉強会の会場確保など自発的な活動への支援を行う。</p>								
②医療通訳ボランティア派遣事業								
<p>医療通訳ボランティアを登録し、依頼に応じて派遣する制度を運用する。</p>								
③異文化理解を促進する「国際交流フェスティバル」の支援								
<p>現在、県3地区で開催されている民間団体主催の国際交流フェスティバルについて、県民と在住外国人との異文化理解を促進する観点から財政的支援を行う。</p>								
④民間国際交流団体等への出前講座の実施								
<p>民間団体などが実施する会議等に講師を派遣し、多文化共生の意識啓発を図るための講座を開催する。</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
米国バーモント州 交流促進事業	8,568	11,385	△2,817				8,568	
トータルコスト	13,361千円（前年度：19,453千円）[正職員：0.6人]							
主な業務内容	事業の企画・立案、バーモント州側との連絡調整、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体の支援、出張時の随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県とバーモント州は、平成20年6月に国際親善に関する覚書を締結し、地方政府間でも文化や教育など様々な分野での交流を継続することを確認したところである。

こうした背景の下、バーモント州との間で環境をテーマとした青少年交流事業を実施することにより、環境に対する深い認識と国際的視野を持った青少年の育成を図るとともに、両地域の更なる交流の促進に資する。

2 主な事業内容

(1) 事業費 8,568千円

(2) 事業内容

バーモント州にある民間環境交流団体 GATP と連携し、次のとおり青少年交流事業を実施する。

①環境をテーマとした青少年交流事業（受入）

平成22年度の青少年交流事業に参加したバーモント州の高校生を1週間程度本県で受け入れ、ホームステイをしながら、県内の高校生と共にフィールドスタディを中心とした環境学習や日本の学校生活体験等の交流を実施する。（平成23年度新規）

ア 時期：平成23年4月中旬～下旬

イ 人数：25名程度

②環境をテーマとした青少年交流事業（派遣）

県内の高校生等を2週間程度バーモント州に派遣し、ホームステイをしながら、現地の高校生と共にフィールドスタディを中心とした環境学習や米国の学校生活体験等の交流を実施する。

ア 時期：平成24年3月

イ 人数：20名程度

※これまでモデル事業として県が実施してきたが、平成23年度から（財）鳥取県国際交流財団への県補助事業に移管

《GATP とは》

正式名称は「Green Across The Pacific」。世界の国々との交流を通じて文化的理解と環境に対する認識を深めることを目的としているバーモント州内にある民間環境交流団体。



平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7595)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ブラジル交流促進事業	13,271	15,171	△ 1,900				13,271	
トータルコスト	26,851千円 (前年度: 28,887千円) [正職員: 1.7人]							
主な業務内容	研修員・留学生受入に係る研修機関等との連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務、ブラジルにおける日本語指導・地域での交流活動、日本語指導員の派遣等等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>母県とブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、各種の交流事業を実施する。</p>								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 13,271千円								
(2) 事業内容								
①研修員受入事業 (長期: 1名、短期: 1名)								
<p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県における12ヶ月の技術研修の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p>								
②留学生受入事業 (1名)								
<p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、12カ月の本県での修学の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p>								
③中堅リーダー交流事業 (2名)								
<p>ブラジルから中堅リーダーを受け入れて、県内のブラジル交流団体との交流や意見交換を通じ、民間主体による自立した交流の活性化を図る。</p>								
④日本語指導員派遣事業 (1名)								
<p>ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ移住地 (鳥取村) へ日本語指導員 (教員) を派遣し、現地での日本語指導及び日本・本県の文化紹介等を行うことにより、ブラジルとの交流や本県の国際化、国際理解教育を推進する。</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7595)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際交流員等活用事業	67,793	75,100	△ 7,307			(諸収入) 291	67,502	
トータルコスト	74,982千円 (前年度: 82,361千円) [正職員: 0.9人、非常勤: 13.0人]							
主な業務内容	国際交流員の雇用・民間国際交流事業への派遣・研修の企画実施等							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築</li> <li>多様な主体による交流の更なる促進</li> </ul>							
事業内容の説明								
国際交流員を13名配置するために要する経費 (国別内訳) 韓国5名、中国2名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏1名、台湾2名								
交流ネットワーク活用事業	16,902	19,230	△ 2,328			(諸収入) 7,000	9,902	
トータルコスト	22,494千円 (前年度: 25,684千円) [正職員: 0.7人]							
主な業務内容	情報提供業務の委託、県外事務所との連携による全国の県人会(16カ所)や県出身者との連絡調整、市町村が実施する交流事業に対する助言、所管する公益法人に関する指導監督等							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築</li> <li>多様な主体による交流の更なる促進</li> </ul>							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
海外や県外において鳥取県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な鳥取県情報の発信を行うことにより、交流の活発化を図るもの。								
2 主な事業の内容								
(1) 世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託 世界鳥取ファンクラブ会員(国際交流員等で鳥取県に一定期間滞在した外国人)等へ鳥取県の最新情報を提供し、居住する世界各地で鳥取県のPRを依頼								
(2) 国内県人会等との協働による情報発信 県人会等とともに県外各地で開催される各種イベントに参加するとともに、県人会等が行う鳥取県のPR活動に対する郷土芸能団等の派遣等を行う								
(3) 自治体国際化協会の分担金 (財)自治体国際化協会(地域の国際化を推進する地方公共団体の共同組織)が設置する海外事務所の運営費用等に係る分担金								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7108）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳			備考
				国庫支出金	起債	その他	
パスポート発給事務費	(債務負担行為) 60,000 31,670	33,670	△2,000			(手数料) (債務負担行為) 53,060 26,530	(債務負担行為) 6,940 5,140
トータルコスト	50,042千円（前年度：52,226千円）[正職員：2.3人]						
主な業務内容	旅券に係る申請受付・審査・作成及び交付、課内庶務等						
工程表の政策目標(指標)	パスポート発給における県民の利便性向上						

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

旅券法に基づき、一般旅券（パスポート）の申請受理、作成及び適正な交付を行う。

2 主な事業内容

(1) 事業費 31,670千円（委託料30,000千円、事務費1,670千円）

(2) 事業内容

県庁・中部総合事務所・西部総合事務所・日野町役場・日南町役場・江府町役場・境港市役所の県内7箇所にて窓口を設け、県民からの一般旅券申請の受理、審査・作成及び適正な交付を行う。

そのうち、県庁・中部総合事務所・西部総合事務所については、業務の一部を民間業者へ委託する。

《委託業務の概要》

①委託対象業務

○電話案内、申請・交付窓口業務及び作成業務等

②委託対象外業務

《旅券発給（法定受託事務）を確実に実施するために必要な業務》

○作成の最終審査

○慎重かつ迅速かつ適正な対応が特に必要とされる高度な業務（判断困難事案、緊急発給事案、不正取得防止対応）等

③委託期間 平成22年4月1日から3年間（平成22～24年度）

《窓口の開設時間》

23年度	区 分		県 庁	西 部	中 部	日野町 江府町	日南町	境港市
	申請	月～金	8時30分 ～ 18時30分	8時30分 ～ 17時	8時30分 ～ 17時15分	8時30分 ～ 17時15分	8時15分 ～ 17時	8時30分 ～ 17時15分
交付	月～金	8時30分～18時30分			申請と同時間			
	日	8時30分～17時			—			

※ 太枠内が境港市への権限移譲部分（日野郡3町は平成22年度に実施済）

3 これまでの取組状況、改善点

○平成22年度においては、更なる県民サービスの向上を図るため、県庁、中部、西部の窓口業務の一部を民間業者へ委託し、窓口の開設時間を延長。

・申請・・・〈県庁〉平日時間延長（17時00分→18時30分）

・交付・・・〈中部〉平日時間延長（17時00分→18時30分）

○また、住民に身近な行政は住民に身近な地方公共団体で行うという地方分権の基本理念に立ち、より住民サービスの向上を図ることができるよう、平成22年度は日野郡3町へ権限移譲した。

平成23年度は境港市に対しても権限移譲実施。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

交流推進課 (内線：7595)

2項 企画費

(単位：千円)

1目 企画総務費

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際関係調整費	20,000	20,000	0				20,000	
トータルコスト	35,976千円 (前年度：36,136千円) [正職員：2.0人]							
主な業務内容	各国からの訪問に係る関係機関・関係部署等との連絡調整、受入資料の作成、訪問団等の受入、課内外の業務の連絡調整、課内業務の総括等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的な連携を構築							
事業内容の説明								
環日本海諸国等への各種訪問団派遣、及び各国からの各種訪問団の受入等に機動的に対応するために要する経費								
(廃止) 鳥取県ソウル駐在員活動事業	0	4,202	△4,202					
トータルコスト	0千円 (前年度：5,009千円)							
事業内容の説明								
(廃止) 国際観光推進課の「世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)」に移管								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

観光政策課 (内線：7637)

2目 計画調査費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業	28,025	19,585	8,440	790			27,235	
トータルコスト	53,587千円 (前年度26,039千円) [正職員：3.2人、非常勤職員2.0人]							
主な業務内容	山陰海岸ジオパーク推進協議会への参画、関西広域連合事務、補助金・委託事業等交付事務、普及・啓発事業等の実施							
工表の取組(指)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致を促進する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

昨年10月、世界ジオパークネットワークへの加盟が認定され、今後、観光面等での産業活用や、教育現場での活用に繋がる事業等を山陰海岸ジオパーク推進協議会と協力して推進していく。  
また、関西広域連合で取り組む広域観光・文化振興分野のうち、山陰海岸ジオパークに係る事務については当県が中心となって担っていく。

2 主な事業内容

(1) 県単独事業 23,443千円

(単位：千円)

事業内容	金額
1 産業振興、観光客誘致に関する事業	
①山陰海岸ジオパーク活用推進補助金 (土産物や飲食品の開発及びPR経費に対し助成 (補助率：最大1/2で市町負担額が上限))	1,100
②旅行会社商品造成推進委託 (現地招致及び店頭PR資料作成経費)	4,500
2 教育活用に関する事業	
①教員を対象とした現地研修会の開催	170
②児童・生徒によるジオパーク研究発表会の開催	130
3 受入れ体制の整備に関する事業	
①山陰海岸ジオパーク活用推進補助金 (市町等が実施する受入れ体制の向上につながる事業に対し助成 (補助率：最大1/2で市町負担額が上限))	2,300
②鳥取市、岩美町等のジオパークに関する看板製作等に対する補助(補助率1/2)	3,000
③電動アシスト自転車管理業務委託 (委託先：岩美町観光協会) *継続事業で、利用料収入で維持管理を行っていただくため県の委託料は不要。	0
④外国人観光客に対応するため、鳥取砂丘事務所、山陰海岸学習館に計2名の外国人対応ガイド(英語)を配置。	4,638
4 県内外でのPRに関する事業等	
①山陰海岸ジオパーク活用推進補助金 (市町等が実施する山陰海岸ジオパークの普及・啓発につながる事業に対し助成(補助率：最大1/2で市町負担額が上限))	1,400
②旅行作家協会会員など著名人による現地視察及び首都圏等での情報発信	310
③山陰海岸ジオパーク写真コンクールの開催 (広報課)	1,342
④鳥取空港電照看板、ラッピングバスによるジオパークのPR	1,260
⑤フォーラムの開催やチラシ等印刷による普及・啓発及び学術関係者で組織する鳥取分会の運営経費	3,293

(2) 「山陰海岸ジオパーク推進協議会」への負担金 4,582千円

協議会で実施する主な事業 (予算計上予定額30,003千円)

- ・ジオパークフォーラム、フェスティバル、キャラバンの開催
- ・ボランティアガイド養成講座、交流会の開催
- ・モニターツアーの実施 など

(3) 関西広域連合 (広域観光・文化振興分野) 併任事務局の業務

平成22年12月に設立された関西広域連合の山陰海岸ジオパークに係る業務は、当県が行うこととされており、関係機関と協力、調整を行いながら次の業務を担っていく。

- 広域観光ルートの設定
- 海外観光プロモーションの実施

3 これまでの取組状況、改善点

平成22年10月、山陰海岸ジオパークは世界ジオパークネットワークへの加盟が認定された。県内での認知度については、市町と協力して実施している研修会等により東部地区を中心に高まってきているが、県外等他の地域への情報発信についても今まで以上に力を入れていく。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

観光政策課 (内線: 7238)

1目 観光費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
「まんが王国とっとり」建国推進事業	(43,129) 28,816	(25,089) 10,737	(18,040) 18,079			(14,313)	(28,816) 28,816	
トータルコスト	72,910千円 (前年度19,611千円) [正職員: 2.0人]							
主な業務内容	まんが王国とっとりPR、国際マンガサミット開催準備、明治大学との連携事業、関係団体との連絡調整							
工費の取組(指図)	まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり							

※上段( )内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県からは、世界的に著名な漫画家が輩出されていることから、まんがを切り口として、国内外からの観光客誘致や本県の認知度向上・イメージアップを図るとともに、2012年(平成24年)に本県での開催が決定している国際マンガサミットの具体の準備を進める。

また、人材育成やまんがの活用に繋がる取り組みにより、「まんが王国とっとり」の確立を目指す。

2 主な事業内容

区分	金額(千円)	事業内容
「まんが王国とっとり」建国推進事業	10,656	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の高校生、大学生等を対象としたまんが教室の開催</li> <li>「まんが王国とっとり」のPR</li> <li>まんが王国とっとりロケ地ガイドの更新、まんが王国とっとり通信、高知県との連携事業</li> <li>まんが王国とっとり応援団の拡充等</li> <li>海外(台湾・韓国)でのブース出展によるPR</li> <li>首都圏での情報発信 等</li> </ul>
国際マンガサミット鳥取大会開催準備事業	16,660	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備委員会開催、実行委員会設立、国際マンガサミット中国大会参加等</li> <li>普及啓発(県内の若手漫画家等の展示会等の開催、まんが家との交流イベント)</li> <li>国際マンガサミットプレイベント補助金 等 (補助率: 1/2 (上限1,000千円) 対 象: 市町村、民間団体)</li> </ul>
標準事務費	1,500	
合 計	28,816	

※別途: 緊急雇用創出事業活用事業

「国際マンガサミット鳥取大会」の開催準備、普及啓発の取組みを実施(2名雇用)

(参 考)

○平成21年度まで

- ・富川国際マンガ祝祭等への参加、首都圏におけるPR等を行い、まんが王国とつとりをPR
- ・「まんが王国とっとり」推進協議会の立ち上げ(H22.3.29)

○平成22年度

- ・2012年国際マンガサミットの鳥取県開催が決定(H22.9.18)
- ・「2012年国際マンガサミット鳥取大会」準備委員会設立(H22.10.30)

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

観光政策課 (内線：7238)

1目 観光費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
山陰文化観光圏整備事業	(10,897) 5,972	(18,086) 13,472	(△7,189) △7,500			(4,925)	(5,972) 5,972	
トータルコスト	6,771千円 (前年度16,699千円) [正職員：0.1人]							
主な業務内容	協議会総会等の開催、構成団体との連絡調整							
工法の説明(指)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致、滞在時間の延長を図る。							

※上段( )は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域の主体的な取組みを総合的かつ一体的に推進するため、広域の連携体制を整備し、新たな観光資源の掘り起こし、多様な観光資源を組み合わせることにより、圏域内での2泊3日以上滞在型観光を促進する。

《山陰文化観光圏の概要》

○範囲

鳥取県：中部5市町、西部9市町村

島根県：東部8市町、大田市、隠岐3町1村

○協議会構成員

圏域に関係する観光団体、宿泊関係団体、交通事業者、旅行会社、経済団体、自治体等  
(116団体)

○整備計画期間

平成20年8月29日から平成25年3月31日まで

○圏域の特性と事業テーマ

—自然、神秘性・環境、歴史文化、癒し・スポーツ、食—  
多様性のある「神々のふるさと」への旅

ご縁で結ばれる、感動の旅

—訪れてよし、住んでよしの地域創造—

2 主な事業内容

(1) 事業費

5,972千円 (事務局運営委託料)

(2) 事業内容

鳥取県事務局内に観光ワンストップ窓口の構築検討、観光地間や異業種間の連携を調整するコーディネーター、情報発信等に係るアドバイザーを配置する。

3 これまでの取組状況、改善点

平成20年 8月 観光圏協議会設立

10月 国土交通大臣の観光圏第1号認定・滞在型観光を促進するための事業を開始

平成21年 4月 鳥取県事務局設置(コーディネーター配置)

平成22年 4月 鳥取県事務局移転(米子商工会議所)、アドバイザー配置

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7238)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 2012年山陰デスティネーションキャンペーン推進事業	7,500	0	7,500				7,500	
トータルコスト	12,293千円 (前年度 0千円) [正職員: 0.6人]							
主な業務内容	負担金交付事務、協議会の運営並びに連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致、滞在時間の延長を図る。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

JRグループ6社と山陰 (鳥取・島根) 両県の観光事業者、行政が一体となって観光資源の開発や全国的な宣伝を行う広域的な観光キャンペーン「山陰デスティネーションキャンペーン」(以下: DC) が平成24年10月~12月に開催されるが、このキャンペーンの推進組織である協議会に対し、負担金を交付する。(山陰でのDC開催は、今回で5回目)

2 主な事業内容

(1) 実施主体 山陰デスティネーションキャンペーン協議会 (H22.11.8設立)  
会 長: 平井知事 副会長: 溝口知事、石本米子支社長  
構成団体: 鳥取県、島根県、JR西日本米子支社  
両県観光連盟、市長会、町村会、観光関係団体 等  
※H22~23の会長は鳥取県知事、H24の会長は島根県知事

(2) 実施時期 平成24年10月1日~12月31日 (92日間)

(3) キャンペーンテーマ (例)  
古事記1300年、まんが、ジオパーク、山陰の食 等

(4) 平成23年度主な事業内容

- ア 全国宣伝販売促進会議 (旅行会社の現地研修) の開催 (H23.10)
- イ 5連貼りポスターを全国の主要駅に掲出 (H23.11)
- ウ ホームページの開設 (H23.6)
- エ PRグッズの制作、イベントガイドブックの版下作成 等

(5) 負担金内訳 (単位: 千円)

区 分	H23	H24	合計
鳥取県	7,500	12,500	20,000
鳥取県観光連盟	12,500	27,500	40,000
島根県側	20,000	40,000	60,000
合 計	40,000	80,000	120,000

参考: 山陰両県でのDCの開催状況 (過去4回とも両県で共同開催)

- (1) 1986年 (昭和61年) 8月1日~11月30日
- (2) 1997年 (平成9年) 6月16日~8月31日
- (3) 2003年 (平成15年) 7月1日~9月30日
- (4) 2006年 (平成18年) 4月1日~5月31日



平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7421)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光二次交通整備 支援事業	10,305	2,934	7,371				10,305	
トータルコスト	12,701千円 (前年度 4,548千円) [正職員0.3人]							
主な業務内容	補助金交付事務、マップの作成、関係機関との連絡調整							
工費の概算(概)	全県あげてのもてなしの向上に努めるとともに、観光二次交通の充実を図る。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

旅行形態が団体旅行から個人旅行に変化し、観光客の受入態勢整備として基幹交通拠点から観光地までの二次交通の整備が緊急を要することから、県内の観光二次交通整備の充実を図ることにより本県への訪問客の増加を図る。

2 主な事業内容

(1) 事業費

10,305千円

(2) 事業内容

事業名	金額(千円)	事業内容
(新) レンタカー乗り捨て料金無料化キャンペーン実施	5,000	鳥取県・岡山県・島根県エリアで、レンタカー乗り捨てに係る経費の無料化キャンペーンを実施し、周遊しやすい環境を整え、新たな観光需要を喚起する。 ・対象エリア 鳥取県・岡山県・島根県の空港及びJR主要駅 ・実施期間 3ヶ月程度 ・対象者 鳥取県内で1泊以上の宿泊客
鳥取空港－鳥取砂丘間乗合タクシー運行支援事業	822	鳥取空港と鳥取砂丘を直結する乗合タクシーの運行について、鳥取市と連携し、必要な経費を支援する。 ・運行期間 4月～12月までの金・土・日・祝 ・運行時間 鳥取空港発 1便、2便着の10分後出発 鳥取砂丘発 4便発の1時間前出発 ・支援内容 最低売上必要額から売上額を差し引いた額及び広報に必要な経費。補助率1/2 ※県と鳥取市が1/2ずつ支援 ・補助対象 鳥取ハイヤー共同組合
浦富海岸・鳥取砂丘観光周遊バス運行支援事業	1,000	鳥取砂丘・浦富海岸を周遊する観光ボンネットバスの運行を支援し、県内の山陰海岸ジオパークの周遊性を高める。 ・運行期間 4月～6月、夏休み期間の土・日・祝 ・支援内容 ボンネットバス運行に必要な経費。補助率1/3 ・補助対象者 浦富海岸・鳥取砂丘エリア観光二次交通運行協議会
(新) エリア別観光ガイドマップ作成	3,150	観光客に県内の二次交通情報をわかりやすく提供するため、東部・中部・西部のエリア別に観光二次交通情報をまとめたガイドマップを作成・配布する。
鳥取バス旅マップ作成	333	観光二次交通として、路線バスの活用を促進するため、路線バスの時刻、路線図を掲載した冊子を作成・配布する。

3 これまでの取組状況、改善点

平成18年度から浦富海岸・鳥取砂丘観光周遊バス、平成21年度から鳥取空港－鳥取砂丘間乗合タクシーを運行するとともに、路線バスを観光二次交通として活用するため、鳥取バス旅マップを作成している。  
今後、レンタカー乗り捨て料金無料化キャンペーン等を行うことで、県内の周遊性の整備を図っていく。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光政策課（内線：7237）

1 目 観光費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
実感！近くて快適！ 鳥取県アクセス向上 PR強化事業	24,000	30,000	△6,000				24,000	
トータルコスト	25,598千円（前年度31,614千円）〔正職員：0.2人〕							
主な業務内容	業者委託に係るコンペティション等実施・契約事務、委託業者との連絡調整							
工費の概算（指標）	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取自動車道の県内区間は昨年全線開通し、今年度中には九州新幹線、および山陰自動車道の「東伯・中山道路」も開通予定。関西、中京、中四国、九州エリアから鳥取県へのアクセスが格段に向上するようになることから「近くなった」鳥取県を、山陰海岸ジオパーク、「まんが王国とっとり」、韓国ドラマ「アテナ」などの重点テーマと合わせて、テレビ、雑誌などの各種情報媒体を組み合わせ、効果的に情報発信することで観光客の誘致増加につなげる。

2 主な事業内容

(1) 事業費

24,000千円（委託料）

(2) 事業内容

- ・旅行雑誌や新聞、テレビ、そして、ブログ、ツイッター、ユーチューブなどインターネットを通じた新しい情報媒体の組み合わせにより、観光情報発信を集中的に展開
- ・パブリシティ中心による情報発信とし、広告代理店等へコンペティション等により委託
- ・関西・中京・中四国・九州を重点エリアとし集中的に情報発信

【パブリシティの展開例】

区 分	展開方法・内容等
関西・中京・ 中四国・九州	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テレビ番組（全国ネット 4本以上）</li> <li>○ 自動車、鉄道専門誌 〔「JAFメイト」、NEXCOガイドマップ、 「鉄道ファン」とのタイアップなど〕</li> <li>○ 旅行雑誌（全国誌 4本以上）</li> <li>○ ソーシャルメディア用観光情報発信 〔鳥取県観光情報ウェブサイトやユーチューブ 「鳥取県サイト」（広報課事業）などで放映 する動画作成（8本以上）〕</li> </ul>

3 これまでの取組状況、改善点

- ・NHKで放映された連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」や「山陰海岸世界ジオパークネットワーク」加盟などのホットな話題と併せて情報発信に努めた。
- ・また、「山陰海岸ジオパーク」が世界ジオパークネットワークに加盟（平成22年10月）し、「まんが王国とっとり」を目指して平成24年に国際まんがサミットが開催（平成22年8月に開催決定）されることから、鳥取県の重点テーマについてもあわせて情報発信する。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課（内線：7237）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考								
				国庫支出金	起債	その他	一般財源									
ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業	15,000	15,000	0				15,000									
トータルコスト	16,598千円（前年度16,614千円）〔正職員：0.2人〕															
主な業務内容	補助金交付事務、実施主体との連絡調整等															
IT表の掲載（備考）	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。															
事業内容の説明																
<p>1 事業の目的・概要 平成22年度に引き続き「ゲゲゲのふるさと鳥取県」を全国にアピールするため鳥取県への観光振興を目的として誘客キャンペーン等を実施する。</p> <p>2 主な事業内容 I ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業 「ゲゲゲのふるさと鳥取県」をPRし、県外からの誘客増を図るため、期間限定のオリジナル鬼太郎グッズを作成し、県内の観光地を訪れた方にプレゼントする。</p> <p>(1) 展開案 ①首都圏や中京、近畿、九州等で開催されるイベント、および各種メディアでのキャンペーンを告知 ②期間中に県内観光施設等で、オリジナル鬼太郎キーホルダーなどを配布 ③抽選で鳥取県産品をプレゼント</p> <p>(2) 実施期間：平成23年7月中旬～9月末</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>補助金名</td> <td>ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業補助金</td> </tr> <tr> <td>事業実施</td> <td>(社)鳥取県観光連盟</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>10/10</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>10,000千円</td> </tr> </table> <p>II 「ゲゲゲのふるさと鳥取県！」電子版スタンプラリー事業 ゲゲゲの鬼太郎のキャラクターなどを活用した電子版スタンプラリーを実施することで、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」を、主に携帯電話およびスマートフォンの利用者に対してPRし同利用者の誘客を図る。また、スタンプラリー参加者により、ツイッター、フェイスブックなど双方向のコミュニケーション媒体を通じての「ロコミ」効果も期待できる。</p> <p>(1) 展開案 ①携帯・スマートフォンにおいて電子版スタンプラリーの鳥取県版を作成 ②鳥取県各所をめぐり、ゲゲゲの鬼太郎のキャラクターなどを発見することで、携帯・スマートフォン上にてスタンプが貯まる。 ③スタンプを貯めることでプレゼントなどの特典を入手</p> <p>(2) 実施期間：10月ごろ 1ヶ月間程度 (3) 対象：携帯電話・スマートフォン利用者 (4) 予算額：5,000千円（委託料）</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点 ・NHKドラマ「ゲゲゲの女房」の影響もあり水木しげるロードでは372万人の入込み客数を記録。 ・平成22年度に実施した「ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県キャンペーン」では約2万6000人の参加者を数えるなど「ゲゲゲのふるさと鳥取県」の認知度アップに貢献した。 ・キャンペーン参加者、観光施設、旅行会社等から継続して同キャンペーンを開催してほしいとの要望が多かったことから、引き続き「ゲゲゲのふるさと鳥取」のPRおよび「まんが王国とっとり」の認知度を高め観光誘客につなげる活動を実施する。</p>								補助金名	ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業補助金	事業実施	(社)鳥取県観光連盟	補助率	10/10	予算額	10,000千円	
補助金名	ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取県！PR事業補助金															
事業実施	(社)鳥取県観光連盟															
補助率	10/10															
予算額	10,000千円															

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
2目 計画調査費

観光政策課 (内線: 7237)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
とっとりの民芸振興事業	6,591	5,566	1,025				6,591	
トータルコスト	24,165千円 (前年度23,316千円) [正職員: 2, 2人]							
主な業務内容	事業の企画、関係機関との連絡調整、ホームページの管理・運営、情報収集等							
工賦の政策目標(指針)	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県にとって貴重な財産である和紙、緋、陶磁器、木竹、玩具等の民芸の持続可能な自立を達成するため、情報発信、愛用促進、展示、人材育成、記録保存、マスコミ誘致等の事業を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
(1) 情報発信事業	4,740	・とりネット公式サイトホームページ「とっとりの手仕事」の運営、県内外の民芸品販売箇所をPRする「民芸マップ」及び鳥取の民芸品を使用する店舗等を紹介するマップの作成などを行い、県内民芸に係る情報を広く発信する。 ・県民を対象としたプレゼント企画を実施し、本県の民芸品の魅力を広く知っていただく。 ・大都市圏での民芸品と観光情報を一体化したPRを実施する。
(2) 愛用促進事業	25	民芸品を積極的に記念品・調度品等に利用するため、民芸品情報や活用案・事例集が閲覧できるデータベース「つかいもんデータベース」を運用し、庁内での愛用を促進する。
(3) 民芸展示事業	198	高校・大学生等の若年層対象の「パネル巡回展示事業」と、広く県民を対象とした「公共施設展示事業」を実施し、民芸に対する理解と関心を深めるための触れ合いの場を提供する。
(4) 人材交流・育成事業	173	民芸事業者の技術とマーケティング知識の向上、人的交流を図るための研修会を開催する。
(5) 記録保存事業	725	後継者不足の民芸の制作工程を映像で残し、技術の継承と保存を行う。
(6) マスコミ誘致事業	730	本県の民芸品の魅力をより一層発信するため、専門誌、生活情報誌等を誘致する。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
2目 計画調査費

観光政策課（内線：7421）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
未来に引き継ごう！ 県民の歴史資産「三徳山」調査活用推進事業	2,802	5,006	△2,204	2,000			802	
トータルコスト	6,796千円（前年度9,040千円）〔正職員：0.5人〕							
主な業務内容	関係者との連絡調整、会議開催・資料作成、調査研究の推進、講演会等の事業実施、補助金交付事務							
工費表の政策目標(指標)	地域に埋もれた観光素材の発掘・磨上げ、まんが・映画等を活用した新たな魅力づくりに等に努め、本県ならではの観光魅力を形成し、他地域との差別化を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 鳥取県を代表する文化財である三徳山について、世界遺産登録を視野に入れながら、地元関係者と連携し、調査研究を進めると共に、保全管理の取組や観光振興、まちづくりへの活用を推進する。</p> <p>2 主な事業内容 (1) 事業費 2,802千円 (2) 事業内容 ア 三徳山世界遺産登録運動推進協議会・各部会の開催 三徳山世界遺産登録運動推進協議会、各部会（調査研究部会、情報発信部会、保存管理活用部会）で官民一体となり、世界遺産登録運動を総合的に推進 イ 情報発信・機運醸成の推進（情報発信部会－事務局：鳥取県中部総合事務所県民局） ・シンポジウムの開催 ・文化資産学習会開催支援事業 補助対象事業：住民等が自ら企画・開催する三徳山等の文化資産の学習会 補助対象事業者：公民館、住民グループ等 補助金額：定額（上限5万円） 8団体を予定 ウ 調査研究の推進（調査研究部会－事務局：鳥取県教育委員会文化財課） ・鳥取県中部における中世寺院に関する研究 ・国内の類似資産との比較調査研究 ・主題の検討 ・三朝町実施の調査事業の支援（全体事業費500千円（県補助率1/3）） 三徳山内の遺構を確認するための発掘・測量調査 エ 保存管理活用の推進（保存管理活用部会－事務局：三朝町教育委員会） ・地元が中心となって行う保存管理活用の取組の支援（有識者等の招聘等）</p> <p>(参考) 三徳山世界遺産登録運動推進協議会 設立：平成16年3月 会長：三朝町長 構成：中部市町、県、三徳山を守る会、三仏寺、倉吉商工会議所、倉吉ユネスコ協会等 役割：世界遺産登録を総合的な視点から協議 三徳山の保存管理活用に向けた行動計画の策定</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

2目 計画調査費

観光政策課 (内線: 7421)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
はばたけ、とっとり！文化等交流活動支援事業	1,820	1,820	0				1,820	
トータルコスト	2,619千円 (前年度2,627千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標(概観)	地域に埋もれた観光素材の発掘・磨上げ、まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり等に努め、本県ならではの観光魅力を形成し、他地域との差別化を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>県内の自然や文化等を活用し、県内外から参加者を募る情報発信性の高い事業に対して支援することにより、参加者に地域の良さを体感する機会を提供するとともに、参加者が地元ボランティア、地域住民との交流を図ることによって、リピーターの確保など今後の誘客に繋げていく。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 第33回桜杯争奪相撲選手権大会 (400千円)</p> <p>郷土が生んだ横綱・琴桜(故先代佐渡ヶ嶽親方)の偉業を顕彰するとともに、全国から小学生力士を迎え、国技である相撲を通して青少年の育成と地域の活性化を図る。</p> <p>(2) 第11回日本海未来ウォーク (500千円)</p> <p>県中部地区の景勝地を巡るウォーキング大会を通じて、健康増進と地域の活性化を図るとともに、県内外からの参加者、ボランティア等との交流により、鳥取県の情報発信を行う。</p> <p>(3) 第11回鳥取砂丘ジュニアデュアスロン全国大会 (800千円)</p> <p>全国から参加する子どもたちが鳥取砂丘で行われるデュアスロン競技を通じ、自然の雄大さを体感するとともに参加者同士の交流を深め、魅力を広く発信する。</p> <p>(4) 事務費 (120千円)</p>								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7237)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	197,596	174,525	23,071				197,596	
事業の概要 一般職員28名分の人件費								
心に残る映画ロケ推進事業	2,131	1,881	250				2,131	
トータルコスト	2,930千円 (前年度2,688千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	地域に埋もれた観光素材の発掘・磨上げ、まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり等に努め、本県ならではの観光魅力を形成し、他地域との差別化を図る。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 映画、テレビドラマ等により本県の魅力を県内外へ情報発信するため、NPO法人とっとりフィルムコミッションの活動に対して支援を行う。								
2 主な事業内容 (単位: 千円)								
区分	予算額	内 容						
運営及び誘致活動への支援	300	・運営及びロケ誘致活動に係る経費を支援						
ロケ支援への助成金	700	・映画・連続ドラマ 1番組当たり200千円 ・短編ドラマ・番組 1番組当たり100千円 ・テレビCM・雑誌 1番組当たり 50千円						
(臨)ロケ地マップ韓国語版作成費	250							
事務費	881							
合 計	2,131							
温泉地魅力向上事業	13,038	11,538	1,500				13,038	
トータルコスト	20,227千円 (前年度18,799千円) [正職員: 0.9人]							
主な業務内容	負担金交付事務及び協議会への出席、助言等							
工程表の政策目標(指標)	地域に埋もれた観光素材の発掘・磨上げ、まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり等に努め、本県ならではの観光魅力を形成し、他地域との差別化を図る。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 本県にとって重要な観光資源である温泉地の魅力向上のため、近隣エリア内の温泉地、観光施設及び市町等が連携して行う広報宣伝、イベント等に対して助成する。								
2 主な事業内容								
区分	予算額	内 容						
いなば温泉郷支援事業 [総事業費 3,910]	1,310	いなば温泉郷協議会が行う情報発信、受地対策、接遇向上等の事業を支援する。						
とっとり梨の花温泉郷支援事業 [総事業費 17,000]	5,500	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会が行う雑誌広告、マスコミ招致等の事業を支援する。						
皆生温泉支援事業 [総事業費 18,000]	6,000	皆生温泉にぎわい創出事業実行委員会が行う滞在型健康保養プログラム事業等を支援する。						
事務費	228							
(※負担割合 県1/3、市町1/3、旅館組合等の地元1/3)								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7759)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
広域観光連携推進事業	5,610	6,350	△740				5,610	
トータルコスト	8,007千円 (前年度9,578千円) [正職員: 0.3人]							
主な業務内容	広域的な誘客活動、連絡調整等							
工程表の政策目標(指標)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致、滞在時間の延長を図る。							

事業内容の説明

- 事業の目的・概要  
より効果的な観光誘客を図るため、他府県の観光関係団体等と圏域を越えた連携協力を行い、それぞれの魅力を生かした一体的な観光地作りや効率的な情報発信を行う。
- 主な事業内容

区 分	予算額(千円)	内 容
鳥取・岡山観光連携事業	2,000	・広域観光マップの作成 ・両県連携による情報発信、プロモーション、旅行会社への商品造成の働きかけ等を実施する。 総事業費4,000千円 (本県負担: 2,000千円)
因幡・但馬広域観光キャンペーン推進事業	500	鳥取県、兵庫県、関係市町、民間が連携して、広報宣伝等の誘客対策を実施する。 総事業費2,000千円 (本県負担: 500千円)
ひょうご・とっとりツーリズムバス事業	600	鳥取県及び兵庫県以外の居住者が、団体で貸切バスを使用して所定の観光施設を訪れる場合、バス借上料の一部を助成する。
県推進事務費	2,510	広域連携に向けた推進事務費 (社)日本観光協会に対する拠出金等

「ディスカバーウェスト」中国五県連携観光振興事業	5,000	5,000	0				5,000	
トータルコスト	7,396千円 (前年度7,420千円) [正職員: 0.3人]							
主な業務内容	J R西日本等と連携した誘客対策							
工程表の政策目標(指標)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致、滞在時間の延長を図る。							

事業内容の説明

- 事業の目的・概要  
首都圏をはじめとする大都市圏から中国地方への誘客を拡大するため、中国5県とJ R西日本で組織する「DISCOVER WEST連携協議会」を通して、観光情報の発信等を行う。
- 主な事業内容
  - (1) 事業費 5,000千円 (負担金)
  - (2) 事業内容 旅行会社現地説明会 (東京、名古屋、大阪、福岡) の開催  
中国5県広域モデルルート集作成等



平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線：7237)  
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	一般財源	
観光情報提供事業	26,132	27,112	△98	19,000		12	7,120	
トータルコスト	35,718千円 (前年度36,794千円) [正職員：1.2人、非常勤職員1.0人]							
主な業務内容	マスコミへの情報提供、取材の受け入れ							
工費の積算(指)	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 鳥取ならではの魅力を全国にアピールするため、新聞・雑誌・テレビ等の各種媒体を通じて、本県の観光魅力を県外へ情報発信する。								
2 主な事業内容 (単位：千円)								
区分	予算額	内 容						
マスコミへの情報提供	1,000	・新聞、雑誌等の読者プレゼント ・観光情報の収集、整理、加工						
マスコミの取材受け入れ	8,900	・取材支援、新聞雑誌等の編集タイアップ、テレビ番組誘致						
パブリシティ会社による情報発信	5,000	・パブリシティ会社を通じた取材招致						
新しい地域魅力のPR	4,800	・雑誌等への記事掲載						
ホームページの運営	2,442	・非常勤職員報酬等						
事務費	3,990							
観光資料整備活用事業	18,357	31,870	△13,513	14,000		(諸収入) 9	4,348	
トータルコスト	28,741千円 (前年度42,358千円) [正職員：1.3人、非常勤職員：1.0人]							
主な業務内容	観光資料の整備と観光イベント等でのPR							
工費の積算(指)	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 積極的に本県の観光PRを推進していくため、本県の観光魅力を満載した観光パンフレット、ガイドマップ、その他の観光資料の整備及び観光イベント等への参加を行う。								
2 主な事業内容 (単位：千円)								
区分	予算額	内 容						
観光資料の作成配付	13,730	・観光パンフレット、ガイドマップ等の作成及び配布						
観光イベント等への参加	775	・観光イベント等に、とっとり観光親善大使を派遣						
観光情報ステーションの維持管理	458	・観光情報ステーション(道の駅、ガソリンスタンド等)の維持管理						
Webサイトマップの維持管理	800	・Webサイトマップの維持管理						
トリピー着ぐるみの維持管理	800	・県内外でのイベントの際の着ぐるみの輸送料、着ぐるみの修繕料等						
事務費	1,794							
※H22に本事業で計上の標準事務費枠のうち、観光政策課事務費に係る経費部分(13,545千円)は観光振興費に計上。								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7759)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光地環境整備事業	2,094	494	1,600				2,094	
トータルコスト	2,893千円 (前年度1,301千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	観光案内看板の維持管理等							
工程表の政策目標(指標)	観光キャンペーンの展開、マスコミ等と連携した露出アップ等により、本県の観光情報の戦略的な発信を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 観光客の周遊性と利便性を向上させるために、観光案内看板の情報更新、修繕を行う。</p> <p>2 主な事業内容 (1) 事業費 2,094千円 (2) 事業内容 高速道路の開通状況や新たな観光資源等を紹介するため、情報の更新を行う。(平成23年度は18基を更新予定) ※観光案内看板の設置状況: 38基 (県内30基、県外(高速道路のサービスエリア等)8基)</p>								
観光振興費	29,418	16,566	12,852	1,485		(手数料) 3	27,930	
トータルコスト	48,589千円 (前年度47,224千円) [正職員: 2.4人]							
主な業務内容	他府県や市町村等との連絡調整、旅行業者の指導・育成、観光統計資料の調査・整理等							
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 ようこそようこそ鳥取県観光振興条例に基づいたもてなし気運醸成や、観光振興に向けた取組みを効果的に実施するため、他県、市町村、民間等との連絡調整を行うとともに、観光施策の企画立案や推進を図る。</p> <p>2 主な事業内容 (1) ようこそようこそ鳥取県運動推進事業 (164千円) 県民のもてなし意識醸成を図るための推進月間の実施や、運動の進捗状況確認等を行うため協議会を開催する。 (2) 観光客動態調査事業 (2,470千円) 観光施策立案の基礎資料とするため、本県への観光客数及びその出発地、観光の動機などについて統計調査を行う。 (3) その他 ・各種観光振興団体への負担金 (1,412千円) ・砂丘西側用地の管理 (松くい虫防除等) (3,280千円) (4) 事務費 22,092千円</p> <p>※H22は観光資料整備活用事業で計上の標準事務費のうち、観光政策課事務費に係る部分(13,545千円)を本事業で計上。</p>								

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光政策課 (内線: 7421)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳			備考															
				国庫支出金	起債	その他																
(社)鳥取県観光連盟運営費	(92,934) 61,081	(92,306) 61,053	(628) 28			(31,853) 61,081	(61,081) 61,081															
トータルコスト	62,679千円 (前年度62,667千円) [正職員0.2人]																					
主な業務内容	負担金の交付、連絡調整																					
工程表の政策目標(指標)	—																					
<p>※上段( )内の数値は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額</p> <p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の目的・概要 観光連盟に対し、人件費の全額と事業費等の1/2(総額)を負担するほか、ふるさと雇用再生特別基金を活用して着地型旅行商品造成の充実や個人旅行者向けの相談体制等を整備するなど観光誘客に関する取組を強化する。</p> <p>2 主な事業内容 観光連盟運営費に対する負担金 61,081千円 (人件費10/10、事業費等1/2) (1) 観光客誘致対策、旅行商品促進事業 ・AGT招致事業 ・観光素材説明会等開催事業 ・観光プロモーター活動事業 (2) 観光客誘客キャンペーン事業 ・ようこそようこそ鳥取誘客キャンペーン事業 ・JRとの観光キャンペーン事業 (3) 情報発信・宣伝事業 ・インターネット対策事業 ・観光情報収集、発信活動事業 (4) 地域受け皿づくり対策推進事業 ・地域魅力づくり支援事業 ・着地型旅行商品・旅行相談情報発信事業 など</p> <p>※平成23年度の「ふるさと雇用再生特別基金」の活用内容。(観光連盟への委託事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業額(千円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県観光情報発信委託事業</td> <td>13,745</td> <td>東京アンテナショップでの観光PRや教育旅行用観光資料の作成等(H21~継続・3名雇用)</td> </tr> <tr> <td>個人客受入促進事業</td> <td>13,780</td> <td>個人旅行者向けの旅行商品の造成・相談体制の整備(H22~継続・2名雇用)</td> </tr> <tr> <td>地域観光情報収集事業</td> <td>4,328</td> <td>観光事業者や観光プロモーターと連携した誘客体制の充実(H22~継続・1名雇用)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>31,853</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業名	事業額(千円)	事業概要	鳥取県観光情報発信委託事業	13,745	東京アンテナショップでの観光PRや教育旅行用観光資料の作成等(H21~継続・3名雇用)	個人客受入促進事業	13,780	個人旅行者向けの旅行商品の造成・相談体制の整備(H22~継続・2名雇用)	地域観光情報収集事業	4,328	観光事業者や観光プロモーターと連携した誘客体制の充実(H22~継続・1名雇用)	合 計	31,853	
事業名	事業額(千円)	事業概要																				
鳥取県観光情報発信委託事業	13,745	東京アンテナショップでの観光PRや教育旅行用観光資料の作成等(H21~継続・3名雇用)																				
個人客受入促進事業	13,780	個人旅行者向けの旅行商品の造成・相談体制の整備(H22~継続・2名雇用)																				
地域観光情報収集事業	4,328	観光事業者や観光プロモーターと連携した誘客体制の充実(H22~継続・1名雇用)																				
合 計	31,853																					
コンベンション誘致促進事業	(40,058) 35,065	(45,034) 40,166	(△4,976) △5,101			(4,993) 35,065	(35,065) 35,065															
トータルコスト	37,461千円 (前年度 41,780千円) [正職員: 0.3人]																					
主な業務内容	財団法人への指導調整、4市との事業計画・予算関係等の協議・調整、交付金・補助金交付事務																					
工程表の政策目標(指標)	—																					
<p>※上段( )内の数値は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む</p> <p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の目的・概要 財団法人とっとりコンベンションビューローに対して、コンベンション誘致に要する経費を助成する。</p> <p>2 主な事業内容 (1) 運営費交付金 (財)とっとりコンベンションビューローの運営費及び人件費を交付する。  <table border="1"> <tr> <td>負担率</td> <td>1/2(県、4市)</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>24,365千円</td> </tr> </table> </p> <p>(2) コンベンション開催助成費補助金 コンベンションの主催者に対する助成制度への補助を行い、誘致の促進を図る。  <table border="1"> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2(県、開催市町村)</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>10,700千円</td> </tr> </table> </p> <p>※平成23年度の「ふるさと雇用再生特別基金」活用内容  <ul style="list-style-type: none"> <li>県内主催者のコンベンション誘致・開催業務の代行等による支援の充実(企画書の作成・助言、関係先との連絡調整等)</li> <li>雇用創出人数: 1人</li> </ul> </p>								負担率	1/2(県、4市)	予算額	24,365千円	補助率	1/2(県、開催市町村)	予算額	10,700千円							
負担率	1/2(県、4市)																					
予算額	24,365千円																					
補助率	1/2(県、開催市町村)																					
予算額	10,700千円																					

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

1項 商工費

3目 金融対策費

観光政策課 (内線: 7421)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光開発促進資金融資制度	55,125	82,886	△27,761			(貸付金 元利収入) 55,125		
トータルコスト	55,125千円 (前年度82,886千円)							
主な業務内容	市町村、事業者、金融機関との連絡調整等							
工費表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 県内で観光・レクリエーション等の用に供する施設整備を行う中小企業に対し、その必要な資金の一部を融資することにより、観光振興を図る。								
2 主な事業内容 金融機関に対し資金を融資することで、企業に低利の貸付を実施する。								
・貸付金 55,125千円 ※ 平成18年度以降の新規融資については、鳥取県企業自立サポート事業「企業自立化支援資金(経済通商総室所管)」の対応に移行しており、本事業分は既融資分(9件)に係る経費である。								

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光政策課 (内線: 7421)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(廃止) 県民みんなで観光セールス! ようこそとっとり運動推進事業	0	10,500	△10,500					
トータルコスト	0千円 (前年度 12,920千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 観光魅力づくり支援事業	0	188	△188					
トータルコスト	0千円 (前年度 1,802千円)							
事業内容の説明 (廃止)								
(廃止) 「温泉王国とっとり」緊急対策事業	0	23,000	△23,000					
トータルコスト	0千円 (前年度 27,034千円)							
事業内容の説明 (廃止)								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

情報政策課（内線：7094）→事業実施：観光政策課

1目 観光費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新) 鳥取AiR Map運用管理事業	債務負 担行為 8,122 4,991	0	債務負 担行為 8,122 4,991				債務負 担行為 8,122 4,991	
トータルコスト	7,387千円（前年度 0千円） [正職員：0.3人]							
主な業務内容	インフォタグ新規・変更・削除登録、リスティング広告管理、 Twitterによる情報発信							
工程表の政策目標（指標）	-							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>拡張現実（AR）情報により観光地や特産品等を紹介するスマートフォン用アプリケーション「鳥取AiRMap」を活用して情報発信を行う。</p>								
2 主な事業内容 (単位：千円)								
区 分		予算額		備 考				
鳥取AiRMapの運用管理		4,061						
リスティング広告		730						
Twitterによる情報発信		-						
標準事務費		200						
合 計		4,991						
3 これまでの取組状況								
<p>平成22年8月から鳥取AiRMapによる情報発信を開始し、9月には鳥取AiRMapを活用したイベントも行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダウンロード数 約5,000（新規：約1,600、アップデート：約3,400）</li> </ul>								
【債務負担行為額】								
鳥取AiRMapシステム利用料 限度額 8,122千円（平成24～25年度）								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7839）→事業実施：観光政策課

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）メディア芸術振興事業（とっとりアニカルまつり開催支援事業）	11,403	0	11,403				11,403	
トータルコスト	14,598円（前年度0千円） [正職員：0.4人]							
主な業務内容	会議等出席、補助金事務、事務局との調整、関係機関との調整							
工程表の政策目標（指標）	裾野の拡大と頂点の伸長							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>今、若者を中心に高い人気があり、まんがとも関わりの深いアニメ系カルチャー（アニカル）を活用した取組に対して支援することにより、地域に新しい文化を創造し、地域を元気にすることや、2012年国際マンガサミット鳥取大会の盛り上げなど、「まんが王国とっとり」の建國をさらに進めようとするものである。</p>								
2 主な事業内容								
日 時	平成23年9月3日（土）～4日（日）							
場 所	米子ビッグシップ							
実施主体	とっとりアニカルまつり実行委員会							
内 容	<p>○展示関係（アニメ原画展、アニメーターによるトークイベントなど）</p> <p>○舞台関係 （アニメソングのど自慢、アニメソングコンサート、声優イベントなど）</p> <p>○イベント関係 （コスプレ、同人誌即売会、ご当地ヒーローショー（※）、企画喫茶など）</p> <p>※ 三地直装イワシマン・白兔跳神イナバスター 等</p>							
事業費	<p>18,428千円</p> <p>〔 県補助金11,403千円、 米子市補助金（3,000千円要求中）、入場料収入（4,025千円） 〕</p>							
<p>&lt;参考&gt; 「とっとりアニカルまつり零」の開催</p> <p>※ 平成22年度にはアニメソングを主体としたイベントを開催</p>								
日 時	平成23年2月27日（日）							
場 所	米子ビッグシップ							
内 容	<p>○アニメソングミニコンサート 鳥取県ゆかりのプロ歌手・声優によるトーク&amp;ライブイベント</p> <p>○アニメソングアマチュア歌合戦 一般公募・抽選・前日審査により選出した、アマチュア16組による歌合戦</p>							

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

東部総合事務所県民局（内線：0857-20-3657）

2目 計画調査費（地方機関計上予算）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
山陰海岸ジオツーリズム支援事業	2,900	2,000	900				2,900	
トータルコスト	9,290千円（前年度8,454千円）[正職員：0.8人]							
主な業務内容	市町との連絡・調整、補助金交付・支援							
工程表の政策目標(指標)	山陰海岸ジオツーリズムに取り組む団体の掘り起こし及び支援							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

世界ジオパークネットワークに加盟した山陰海岸ジオパーク地域内でのジオツーリズムを推進し、世界ジオパークネットワーク加盟を地域振興につなげていくとともに、山陰海岸ジオパークの魅力や活用を大切に県民に広く知っていただく。

2 主な事業内容

(千円)

区 分	事業費	事業内容												
山陰海岸ジオツーリズム振興補助金	2,500	ジオパーク内の資源を活用した創意工夫ある取り組みを行う団体等を支援する市町に対し、補助金を交付する。 <table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>特定非営利活動法人、団体、企業、個人</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>山陰海岸ジオパーク地域内でのジオツーリズムの振興につながる現地体験型事業</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>・参加者の募集に必要な経費 ・現地体験に必要な経費 ・地質等の学習に必要な経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>定額</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>2,500千円</td> </tr> </table>	対象者	特定非営利活動法人、団体、企業、個人	対象事業	山陰海岸ジオパーク地域内でのジオツーリズムの振興につながる現地体験型事業	対象経費	・参加者の募集に必要な経費 ・現地体験に必要な経費 ・地質等の学習に必要な経費	補助率	定額	限度額	250千円	予算額	2,500千円
対象者	特定非営利活動法人、団体、企業、個人													
対象事業	山陰海岸ジオパーク地域内でのジオツーリズムの振興につながる現地体験型事業													
対象経費	・参加者の募集に必要な経費 ・現地体験に必要な経費 ・地質等の学習に必要な経費													
補助率	定額													
限度額	250千円													
予算額	2,500千円													
普及啓発事業	400	ジオパークの魅力を紹介する写真展開催等												
計	2,900													

3 これまでの取組状況

平成21年度に創設した山陰海岸ジオツーリズム振興補助金を活用して、地域団体等による新たな取組みが行われた。ジオツーリズムの定着に向け、引き続き地域での取組みを支援していく必要がある。

■山陰海岸ジオツーリズム振興補助金活用実績

	平成22年度	平成21年度
事業数	6事業	5事業
地域	鳥取砂丘、湖山池、扇ノ山、浦富海岸	扇ノ山、浦富海岸
内容	沢登り、古代体験、スルメづくり、シーカヤック等	化石レプリカづくり、ウォーク、遊覧船等

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

東部総合事務所県民局 (内線: 0857-20-3657)

2目 計画調査費 (地方機関計上予算)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
東部地区観光資源活用事業	371	371	0				371	
トータルコスト	1,969千円 (前年度 1,985千円) [正職員: 0.2人、非常勤職員: 0人]							
主な業務内容	施策検討							
工程表の政策目標(指標)	-							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 東部地区の地域資源を活用した観光振興を図るための活動費。</p> <p>2 活動内容 グリーンツーリズムやジオツーリズムとの連携による観光振興施策の検討等。</p>								
(廃止) 鳥取砂丘地域振興事業	0	1,000	△1,000					
トータルコスト	0千円 (前年度 1,985千円)							
事業内容の説明								
(廃止)								



平成23年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

八頭総合事務所県民局（電話：0858-72-3880）

1 目 観光費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
「幸せはこぶ福(29)ロード」推進事業	422	422	0				422	
トータルコスト	4,416千円（前年度4,456千円） [正職員：0.5人]							
主な業務内容	協議会事業の実施、関係団体間の連絡調整等							
工程表の政策目標（指票）	国道29号線周辺の集客アップの取り組みを通じた地域の活性化							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
「国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会」において、広域的な観光振興に係る取組を促進し、地域の活性化を図る。								
2 主な事業内容								
(1) 事業主体								
国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会（県は協議会に負担金300千円を拠出）								
(2) 事業								
ア 広域的な観光振興に関する事業								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沿線道の駅等と連携した観光PR事業・物産販売、氷ノ山での夏山開きイベント等</li> <li>・ 福ロードスタンプラリーの実施</li> </ul>								
イ 情報発信に関する事業								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関西（特に姫路、神戸、大阪）在住者をターゲットに、国道29号沿線の情報（観光イベントやB級グルメなどの食）を情報誌やラジオ、ホームページ等で発信</li> <li>・ 智頭町や岡山県美作地域（美作市、西粟倉村）を含めた広域観光マップによる情報発信</li> </ul>								
＜参考＞国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会の構成団体								
鳥取県、兵庫県、若桜町、八頭町、兵庫県宍粟市、鳥取河川国道事務所、姫路河川国道事務所、若桜町商工会、八頭町商工会、宍粟市商工会、								
(財)しそ森林王国協会、R29活性化委員会								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

中部総合事務所県民局（電話：0858-23-3952）

1目 観光費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会開催支援事業	1,000	1,000	0				1,000	
トータルコスト	1,000千円（前年度1,000千円） [正職員：0.0人]							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標（指標）	東郷湖活性化プロジェクトの支援 ・湯梨浜トライアスロン大会の支援 ・東郷池を守り育てるアダプトプログラムの拡大に向けた支援							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

東郷池面でのスイム、東郷池周回コースでの自転車及びランニングで競われる「ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会」を通じて、鳥取県及び鳥取県中部地域の魅力を県内外に向けて発信することにより、誘客の促進を図る。

2 事業の内容

湯梨浜町、同町商工会及び鳥取県トライアスロン協会等で構成される実行委員会に対し、事業立ち上げ期間（平成21年度から23年度の3カ年度）における開催経費の一部を助成する。  
第3回大会は平成23年6月19日（日）開催予定。

補助対象者	補助対象経費	全体事業費 千円	補助金 千円	補助率
ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会実行委員会 （事務局：湯梨浜町内）	広報、ボランティアに係る経費	9,100	1,000	1/2

3 これまでの取組状況

	開催年月日	場所	参加人数	予算額
第1回大会	平成21年5月24日	東郷湖周辺	選手256人 （うち県外218人） ボランティア約470人	1,000千円 （20年度11月補正（債務負担行為）250千円、 21年度当初750千円）
第2回大会	平成22年5月23日	東郷湖周辺	選手299人 （うち県外232人） ボランティア435人	1,000千円 （22年度当初1,000千円）

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

中部総合事務所県民局（電話：0858-23-3177）

1目 観光費<地方機関計上予算>

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源													
中部観光プロモーションDVD制作事業	500	0	500				500													
トータルコスト	1,299千円(前年度0千円) [正職員：0.1人]																			
主な業務内容	補助金交付事務																			
工程表の政策目標(指標)	観光振興 観光資源の掘り起こしと磨き上げ、広域連携の推進																			
事業内容の説明																				
<p>1 事業の目的・概要 中部地区は県内でも有数の温泉集客地であり、魅力的な観光素材を有しているにもかかわらず、いずれの観光地も知名度が十分でないのが現状である。観光DVDの制作により中部の観光地や素材を複合的に発信し、認知度を高めることで誘客促進を図る。</p> <p>2 事業の内容 とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に対して、観光DVDの制作経費の一部を助成する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>補助対象経費</th> <th>補助率</th> <th>補助上限額 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会</td> <td>観光プロモーションDVDの制作</td> <td>1/2</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tbody> <tr> <td style="width:20%;">DVDの概要</td> <td>静止画、動画を組みあわせ中部地区の魅力を印象的に残すイメージ映像的なDVD(5分程度、4カ国語)</td> </tr> <tr> <td>活用方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の観光展等での情報発信ツールとして活用</li> <li>・コンベンション誘致の際のアフターコンベンションの情報提供として</li> <li>・JRや道の駅等での放映による観光客への情報提供として</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p>3 これまでの取組状況 現在、中部地区一体の観光をPRする手段としては、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会で作成されたパンフレットやマップのみであり、映像ツールにより更に魅力発信を行う。</p>									補助対象者	補助対象経費	補助率	補助上限額 千円	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	観光プロモーションDVDの制作	1/2	500	DVDの概要	静止画、動画を組みあわせ中部地区の魅力を印象的に残すイメージ映像的なDVD(5分程度、4カ国語)	活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の観光展等での情報発信ツールとして活用</li> <li>・コンベンション誘致の際のアフターコンベンションの情報提供として</li> <li>・JRや道の駅等での放映による観光客への情報提供として</li> </ul>
補助対象者	補助対象経費	補助率	補助上限額 千円																	
とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	観光プロモーションDVDの制作	1/2	500																	
DVDの概要	静止画、動画を組みあわせ中部地区の魅力を印象的に残すイメージ映像的なDVD(5分程度、4カ国語)																			
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の観光展等での情報発信ツールとして活用</li> <li>・コンベンション誘致の際のアフターコンベンションの情報提供として</li> <li>・JRや道の駅等での放映による観光客への情報提供として</li> </ul>																			
(廃止)中華コスプレアジア大会開催支援事業	0	800	△800																	
トータルコスト	0千円(前年度800千円)																			
事業内容の説明 (廃止)																				

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費

西部総合事務所県民局 (電話:0859-31-9709)

1目 観光費<地方機関計上予算>

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫 支出金	起債	その他	一般財源	
「スポーツツーリズム」先進モデル事業	(32,043) 25,525	(13,755) 13,755	(18,288) 11,770			(6,518)	(25,525) 25,525	
トータルコスト	31,915千円 (前年度18,596千円) [正職員:0.8人]							
主な業務内容	ワンストップサービス拠点づくり業務、サイクリングロード検討業務、連絡調整業務							
工程表の政策 目標(指標)	地域資源(ひと・もの・活動)の魅力を生かす国・県内外からの来訪者が享受できるようにする。							

※上段( )内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

スポーツツーリズムによるインバウンド推進の可能性を探るため、県西部地域をモデルとして、次の実証実験を行う。

- (1) スポーツツーリズムの旅行商品の企画、販売、実施などを合同会社皆生未来開発に委託
- (2) 近年、来訪目的の高まっているサイクリングと大山登山に係る所要の検討・整備
- (3) 軸となるスポーツ大会の国際化に向けた支援

2 主な事業内容

(1) (新)ワンストップサービス拠点づくり事業 500千円

ア レンタルサイクル実施事業補助金 500千円

クロスバイク等購入費・パンフレット作成費への助成 【助成】合同会社皆生未来開発

\*負担割合: 県1/3、米子市1/3、事業者1/3

※ワンストップサービス拠点に配置する中核人材(コーディネーター)については、緊急雇用創出事業を活用する。

(2) 重点スポーツフィールド検討・整備事業 13,495千円

ア (新)サイクリングロード検討事業 650千円

県の検討委員会開催経費、視察経費、専門家による試走評価経費

\*必要なハード整備は、原則、道路を所管する国、県又は市町村が実施する。

イ 大山登山道看板整備事業 12,845千円

県が管理する大山登山道の看板リニューアル(デザインの統一、外国語表記・66基)経費

(3) スポーツ大会支援事業 10,000千円

国際化対応等を積極的に進める代表的なスポーツ大会に対して、必要な経費の一部を助成する。

スポーツ大会名	補助対象経費	補助率	金額(千円)
全日本トライアスロン皆生大会	国際的大会としての情報発信及び著名人の招へい等に係る経費	県1/2	7,000
(新)ツール・ド・大山			1,000
皆生・大山シーツァーサミット	大会運営経費		2,000
計			10,000

(4) 連絡調整費 1,530千円

大山中海圏域の観光宣伝を行う事務的経費

3 これまでの取組状況

- ・日本発祥のトライアスロン皆生大会や皆生・大山シーツァーサミットなどのスポーツ大会の開催を通して、当圏域の魅力を県内外に広く情報発信した。
- ・観光庁が任命するスポーツ観光マイスター第1号に、小原工氏(トライアスロンのシドニー五輪代表)が就任した。(平成22年度)
- ・トライアスロン皆生大会へ観光庁長官を招へいするなどし、本県のスポーツツーリズム推進に向けた取組を国等へPR。H23.3月には本県での観光庁のモニターツアーが実現した。(平成22年度)
- ・関係団体等とともに、サイクリングロード造成に向けた検討を開始した。(平成22年度)

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

西部総合事務所県民局 (0859-31-9629)

1目 観光費 <地方機関計上予算>

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大山中海振興費	3,363	2,638	725				3,363	
トータルコスト	17,741千円 (前年度17,161千円) [正職員：1.8人]							
主な業務内容	大山寺地区の足湯整備に係る補助金の支払い、大山るーぶバスの運営負担金の支払い、関係諸団体との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	1 大山周辺の主要観光地を周遊する二次交通の確立 2 大山寺で掘削した温泉を活用した地域振興 3 地域資源(ひと・もの・活動)の魅力为国・県内外からの来訪者が享受できるようにする							
1 事業の目的・概要 大山・中海エリアにおいて、この地域に暮らす人・この地域を訪れる人の誰もが地域の魅力を享受し実感できるよう、その前提条件を整えるため、観光二次交通の整備(大山るーぶバスの運行支援)、地域資源の魅力アップ・情報発信の支援などを行う。								
2 主な事業内容 (1) 大山エリア観光二次交通整備推進協議会負担金 1,500千円 (2) 大山足湯整備補助金(平成23年度分) 225千円 (3) 事務費(連絡調整費) 1,638千円								
西部総合事務所 地域観光情報発信事業	(1,794)	(0)	(1,794)			(1,794)		
事業内容の説明				※商工労働部の緊急雇用創出事業で一括計上				
1 事業の目的・概要 日常の業務を通じて管内の市町村、観光事業者から入手した情報を選別・加工・集約し、報道機関等への情報提供やホームページへの掲載により発信する機能を充実させるため、業務の補助にあたる非常勤職員を配置し、地域に密着した観光情報発信機能の強化を図る。								
2 主な事業内容 【雇用創出人数】6ヶ月×2期×1人=2人								
(廃止) 大山パークウェイ構想 日本旅行作家協会総会誘致事業	0	2,400	△2,400					
事業内容の説明								
平成22年度限りの事業であることによる廃止								

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
3目 交通対策費

国際観光推進課 (内線: 7221)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
米子ソウル国際定期航空便利用促進費	11,000	10,000	1,000				11,000	
トータルコスト	25,378千円 (前年度10,000千円) [正職員1.8人]							
主な業務内容	アジアナ航空・韓国観光公社との連絡・調整、負担金交付・支払事務 山陰国際観光協議会米子ソウル便利用促進委員会事務局業務 (就航10周年記念事業、各種申請処理、委員会等開催、利用促進プロモーション、PR事業・協定事業実施)							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する。</li> </ul>							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

山陰唯一の国際定期航空路線である米子-ソウル便の安定運航を図るため、山陰両県の官民69団体で組織する山陰国際観光協議会の一員として積極的に利用促進事業を推進する。  
また、平成13年4月2日の就航以来、本年4月に就航10周年を迎えることから、その記念事業開催に係る経費を山陰国際観光協議会へ負担金として支出する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
山陰国際観光協議会(米子ソウル便利用促進委員会)負担金	11,000	<p>○事業内容</p> <p>①米子ソウル便利用促進事業 <u>10,000</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体旅行支援</li> <li>・空港アクセス対策</li> <li>・情報発信</li> <li>・商品造成支援</li> <li>・韓国観光公社等との連携事業 など</li> </ul> <p>(新)②米子ソウル便就航10周年記念事業 <u>1,000</u></p> <p>【開催(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米子鬼太郎空港内での記念式典</li> <li>・記念レセプション</li> <li>・10周年記念ツアーの企画・実施 など</li> </ul> <p>※全体事業費 32,000 (内訳: 鳥取県11,000、市町村・民間20,000、 (新)鳥根県1,000、計32,000)</p>
合計	11,000	

3 これまでの取組状況・改善点

米子ソウル便の安定運航を図るため、団体旅行支援や空港アクセス対策(バス代支援)などの利用促進事業を実施した。新年度は、米子ソウル便が平成13年4月2日に就航して、10周年を迎えることから、記念事業を行うとともに、引き続き利用促進事業を実施する。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費  
3 項 観光費  
1 目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7221)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源			備考
				国庫支出金	起債	その他	
世界に開かれた“とっとり”国際観光推進事業 (外国人観光客受入向上推進事業)	51,713	13,879	37,834				51,713
トータルコスト	60,500千円 (前年度21,947千円) [正職員 1.1人]						
主な業務内容	国際リゾート実現に向けた推進体制強化(アクションプログラム推進協議会、テーマ別ワーキンググループ、インバウンド研修会の開催)、外国人観光客入込動態調査、国際リゾート実現に向けた課題解決(二次交通運行支援、市町村、民間等による受入体制整備)等						
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する</li> </ul>						

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県を訪れる外国人観光客の満足度を上げ、訪問客を持続的に増やすため、外国人観光客の誘致及び受入に必要な取組(インフラ整備、人材育成など)を官民協働で進める。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	内 容																						
(1)国際リゾート実現に向けた推進体制の強化	1,616	○鳥取県国際観光アクションプログラム推進協議会の開催 (新)テーマ別ワーキンググループの開催 ○インバウンド研修会・ワークショップの開催																						
(2)外国人観光客入込動態調査の実施	2,500	(新)本県独自の外国人観光客の入込動態(訪問先、消費額、満足度調査等)の調査委託																						
(3)国際リゾート実現に向けた課題解決	45,796																							
①二次交通運行支援	36,140	(新)空港・境港リムジンバスの運行支援 (新)各圏域における周遊バスの運行支援																						
②外国人観光客サービス向上事業補助金(仮称)	7,500																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">民 間</th> <th rowspan="2">市町村</th> <th rowspan="2">広域連合</th> </tr> <tr> <th>単 独 企 業</th> <th>企 業 連 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援対象事業</td> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> <li>案内看板の多言語化</li> <li>外国語ホームページ・パンフレットの作成</li> <li>もてなし研修会の開催</li> <li>クレジットカード対応機器の設置など</li> </ul> </td> <td>案内看板の多言語化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">1/3</td> <td colspan="2">1/2</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="4">50万円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	民 間		市町村	広域連合	単 独 企 業	企 業 連 合	支援対象事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>案内看板の多言語化</li> <li>外国語ホームページ・パンフレットの作成</li> <li>もてなし研修会の開催</li> <li>クレジットカード対応機器の設置など</li> </ul>		案内看板の多言語化		補助率	1/3		1/2		限度額	50万円			
区 分	民 間			市町村	広域連合																			
	単 独 企 業	企 業 連 合																						
支援対象事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>案内看板の多言語化</li> <li>外国語ホームページ・パンフレットの作成</li> <li>もてなし研修会の開催</li> <li>クレジットカード対応機器の設置など</li> </ul>		案内看板の多言語化																					
補助率	1/3		1/2																					
限度額	50万円																							
③県が主体的に行う受入体制の整備	2,156	○米子空港ビル観光案内所への韓国語案内スタッフの配置 (新)外国人モニターによる県内観光地の巡回点検調査																						
(4) 事務費	1,801																							
合 計	51,713																							

3 これまでの取組状況、改善点

平成22年11月補正で空港(港)リムジンバスの実験運行、各圏域の二次交通整備、多言語表示等、平成22年度当初事業で米子空港での韓国語観光ガイドセンター案内人を設置してきた。個人旅行者の増加が見込まれる中、バスの運行路線、価格設定、運行情報の提供などが望まれる。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7221)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
世界へ打って出る “とっとり”国際観光 推進事業(外国人観光 客誘致推進事業)	78,848	50,522	28,326				78,848	
トータルコスト	94,824千円(前年度86,022千円) [正職員: 2.0人]							
主な業務内容	海外での広報宣伝、旅行商品の造成・販売促進支援、海外プロモーション業務の委託、国際交通インフラの利用促進ほか							
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する。</li> </ul>							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

海外からの観光客を増やすことにより、本県の観光振興を図るとともに、その際の誘客手段である米子ソウル便及び環日本海定期貨客船の維持・発展を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
(1) 市場別事業		
① 韓国	26,798	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報発信 14,400 インターネットやテレビ等を活用した広報宣伝、DBS船内での観光宣伝コーナー設置</li> <li>○(新)現地プロモーション企画・運営委託 4,200 韓国マーケティング会社に旅行会社へのプロモーション、メディアを活用したPRの企画・調整業務を委託</li> <li>○ソウル駐在員の2名の配置 8,198</li> </ul>
② ロシア	12,600	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報発信(テレビ番組・CM等) 12,600 (新)映画館でのCM上映による観光宣伝、雑誌への広告掲載</li> <li>(新)観光情報発信ナビゲーターの配置、乗船体験会の実施</li> </ul>
③ 台湾	4,300	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報発信(インターネットの活用) 1,900</li> <li>○(新)現地プロモーション企画・運営委託 2,400 台湾広告代理店に旅行会社へのプロモーション業務を委託</li> </ul>
④ 新規市場	8,200	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 香港・タイ・シンガポール等開拓市場 4,200 <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報発信(雑誌等への広告掲載)</li> <li>○(新)現地プロモーション企画・運営委託</li> </ul> </li> <li>イ (新)中国 4,000 <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報発信(インターネットの充実など)</li> <li>○マーケティング調査委託(民間会社、シンクタンク等)</li> </ul> </li> </ul>
⑤ 国際チャーター便運行促進対策	1,250	運航会社とタイアップした広報宣伝経費
(2) 共通事業		
① 旅行会社等視察ツアーの実施	5,000	旅行会社・メディア等を招へいして視察ツアーを行うことにより、旅行商品造成及び広報宣伝を図る。
② (新)旅行商品造成等経費へ支援	8,000	観光客を誘致するための海外販売促進等を行う県内団体、海外旅行会社に対して支援金を交付(補助率: 1/2)
③ 国際交通インフラ利用促進対策	8,000	米子ソウル便・環日本海貨客船利用促進のための送客報奨金<島根県(山陰国際観光協議会へ同額負担)と共同実施>
④ 事務費等	4,700	・職員旅費等
合計	78,848	

3 これまでの取組状況・改善点

- (1) 韓国、台湾、ロシア等におけるインターネット情報提供、雑誌・テレビなどによる広報宣伝。  
 新年度は各市場の特徴や現状に基づき、民間の経験・知識やネットワークを活用しながら、効果的・効率的なプロモーション(広報宣伝、旅行商品の造成・販売促進)を実施する。
- (2) 中国などの新たな市場の開拓にも積極果敢に挑戦する。



平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7221)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳			備考
				国庫支出金	起債	その他	
(新) アジア国際クルーズ船誘致推進事業	500	0	500				500
トータルコスト	2,098千円 (前年度0千円) [正職員: 0.2人]						
主な業務内容	山陰国際観光協議会におけるモデルコース作成委託、セールスプロモーション、会議の開催ほか						
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する。</li> </ul>						

1 事業の目的・概要

国際クルーズ船を運行する船会社及び国際クルーズ旅行を企画・催行する旅行会社へのセールスプロモーションを行い、境港への国際クルーズ船誘致及びその乗客の山陰観光誘致を進める。

2 主な事業内容

関係機関 (境港のポートセールスを行う境港管理組合、山陰の国際観光を推進する山陰国際観光協議会 (鳥取・島根両県の共同組織) との連携により、次の事業を実施する。

- (1) 関係機関による戦略構築会議の開催
- (2) 国際クルーズ船乗客向けの境港発着ツアーのモデルコース作成
- (3) 関係機関連携による船会社、旅行会社へのセールスプロモーション

3 県予算額: 山陰国際観光協議会負担金 500千円

※ 全体事業費 2,000千円  
 鳥取県 500千円  
 島根県 500千円  
 国 1,000千円 ※未確定

4 これまでの取組状況

アジア・クルーズ・ターミナル協会 (通称: ACTA) が、今年度第4四半期 (平成23年1月～3月) 中に設立が予定されており、ACTAへ入会予定。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

3目 交通対策費

国際観光推進課 (内線: 7310)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際航空便利用促進費	77,733	77,733	0				77,733	
トータルコスト	78,532千円 (前年度92,255千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	補助金・負担金交付業務、各種会議・観光展への参加、関係機関等との連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する</li> </ul>							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

山陰唯一の国際定期航空路線である米子-ソウル便の安定運航を図るため、同便を運航するアジア航空に対して米子空港の着陸料、施設使用料等の経費を支援する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
アジアナ航空に対する支援	76,793	次に掲げる運航経費を支援 ※ ( ) 内は補助率 ・着陸料、保安料、航行援助施設利用料 (3/4) ・空港ビル施設使用料 (10/10) ・ハイジャック検査業務費 (10/10)
事務費	940	
合計	77,733	

[参考] 米子-ソウル国際定期便の利用実績 (平成22年4月~平成23年1月)

提供座席数	搭乗座席数	搭乗座席数の内訳			搭乗率
		日本人	韓国人	その他	
41,754席 (44,868)	25,195席 (25,923)	13,975席 (15,694)	10,911席 (9,912)	309席 (317)	60.3% (57.8)

※ ( ) 内は前年度同期間の実績

- 前年度実績に比べて韓国人乗客の数 (999人の増) 及び割合 (5.1%の増) が増加。
- 前年度実績に比べて搭乗率が2.5ポイント上昇。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7221)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳			備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	
国際観光推進費	10,346	16,248	△5,902			12	10,334
トータルコスト	13,541千円 (前年度16,248千円) [正職員: 0.4人、非常勤職員: 1.0人]						
主な業務内容	外国人向け観光資料の増刷事務						
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する</li> </ul>						
事業内容の説明							
1 事業の目的・概要 鳥取県の国際観光推進に必要な外国語版の観光パンフレット・観光ガイドマップ等の増刷や国際観光業務を行う非常勤職員配置などに要する経費。							
2 主な事業内容 (単位: 千円)							
区 分		予算額	内 容				
外国語版観光パンフレット等の増刷		4,929	観光パンフレット・マップ (英語、韓国語、台湾語、中国語、ロシア語、タイ語) 等の増刷				
非常勤職員の配置		2,442	1名				
事務費		2,975					
合 計		10,346					
広域連携国際観光推進事業	11,735	13,670	△1,935				11,735
トータルコスト	13,333千円 (前年度15,283千円) [正職員: 0.2人、非常勤職員: 0.1人]						
主な業務内容	隣県等との広域連携による外国人観光客誘致活動						
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する</li> </ul>						
事業内容の説明							
1 事業の目的・概要 山陰・中国5県、関西など、他府県と連携した外国人観光客誘致事業等に要する経費。							
2 主な事業内容							
区 分		予算額	内 容				
中国地区広域観光検討部会負担金		2,000	テーマを絞った旅行商品の造成、インターネットでの観光情報提供など				
中国地方ビジネスフォーラム負担金		1,000	中国・台湾等向けの誘客活動 (現地での観光宣伝活動、視察ツアー・商談会の実施など)				
台湾国際旅行博 (ITF) 出展等負担金		1,000	台北で開催される国際旅行博での市民向け観光宣伝				
山陰国際観光協議会負担金		4,000	鳥根県と共同で韓国、ロシア、台湾等に向け誘客活動				
岡山県と連携した香港からの観光客誘致事業負担金		1,130	香港旅行会社の招へい、現地プロモーション				
京都・兵庫三府県連携事業 (海外からの誘客) 負担金		500	ジオパーク、マンガなど特定テーマで海外へ向けた観光宣伝活動				
関西空港観光案内所整備運営協議会負担金		1,415	観光案内所の運営経費、観光マップの作成等				
国際観光振興機構負担金		690	訪日旅行市場の動向把握やマーケティング方策の検討に不可欠な情報・資料の提供など				
合 計		11,735					

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7310)  
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
東アジア地域観光交流促進事業	10,467	10,440	27				10,467	
トータルコスト	22,449千円 (前年度22,542千円) [正職員: 1.5人]							
主な業務内容	補助金・負担金交付業務、各種会議・観光展への参加、関係機関等との連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。</li> <li>米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する</li> </ul>							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

東アジア地域の共同繁栄と各地域間の緊密な交流を進めるため、各地域間の国際観光交流の促進を目的とした東アジア地方政府観光フォーラム (EATOF) へ参加する。

(参加地域: 12カ国12地域)

鳥取県 (日本)、江原道 (韓国)、吉林省 (中国)、中央県 (モンゴル) 沿海地方 (ロシア)  
ジョグジャカルタ特別州 (インドネシア)、セブ州 (フィリピン)、サラワク州 (マレーシア)、  
チェンマイ県 (タイ)、クアンニン省 (ベトナム)、ルアンパバン県 (ラオス)、  
シエムリアップ州 (カンボジア)

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
東アジア地方政府観光フォーラム (EATOF)	1,520	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実務者会議及び本会議への参加                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;実務者会議&gt;                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催地: フィリピン・セブ州</li> <li>・時期: 平成23年7月予定</li> </ul> </li> <li>&lt;本会議&gt;                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催地: フィリピン・セブ州</li> <li>・時期: 平成23年9月予定</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○(新) 東アジア文化芸術等交流事業への参加 本会議に合わせて、参加地域の文化芸術関係者が一堂に会し交流する。</li> </ul>
	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○EATOF恒久事務局運営負担金                             <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;事務局概要&gt;                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設時期: 平成20年1月22日</li> <li>・職員数: 3名 (内訳: 江原道1名 (事務局長)、鳥取県1名、専門職員1名 (平成23年1月25日現在))</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
	211	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東アジア地域航路活性化事業 加盟地域間のチャーター便及びクルーズ船の運航促進や観光交流促進のための協議会への参加</li> </ul>
事務費	7,736	職員派遣旅費等
合計	10,467	

(廃止) 国境を越えた広域観光推進事業 (韓国江原道との連携事業)

0 2,549 Δ2,549

トータルコスト 0千円 (前年度4,163千円)

事業内容の説明

(廃止)

平成23年度当初予算歳入歳出事項別明細書(文化観光局)

(単位:千円)

款項目 節	2款 総務費		うち文化観光局			
			2項 企画費	1目	2目	3目
				企画総務費	計画調査費	交通対策費
1 報酬	467,884	61,509	61,509	50,611	10,898	
2 給料	3,091,262	127,636	127,636	127,636		
3 職員手当等	5,324,884	64,328	64,328	64,328		
4 共済費	1,185,781	56,034	56,034	54,893	1,141	
5 災害補償費	500					
6 恩給及び退職年金	36,315					
7 賞金	28,528					
8 報償費	192,407	10,170	10,170	1,591	8,579	
9 旅費	226,360	52,703	52,703	39,350	12,633	720
費用弁償	21,428	8,291	8,291	7,225	794	272
普通旅費	159,008	21,579	21,579	13,786	7,345	448
特別旅費	45,924	22,833	22,833	18,339	4,494	
10 交際費	4,500					
11 需用費	458,562	25,183	25,183	12,444	12,579	160
12 役務費	501,037	20,745	20,745	9,415	11,280	50
13 委託料	2,923,137	552,214	552,214	56,852	495,362	
14 使用料及び賃借料	569,425	23,769	23,769	14,308	9,451	10
15 工事請負費	2,697,208	447,000	447,000		447,000	
16 原材料費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費	57,842	9,648	9,648	400	9,248	
19 負担金、補助及び交付金	7,080,694	319,775	319,775	60,781	171,201	87,793
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償、補填及び賠償金	3,000					
23 償還金、利子及び割引料	203,878					
24 投資及び出資金						
25 積立金	576,605					
26 寄付金						
27 公課費	323					
28 繰出金	8,412					
予備費						
計	25,548,544	1,770,714	1,770,714	492,609	1,189,372	88,733
財源						
内 国庫支出金	2,013,929	7,241	7,241		7,241	
地方債						
その他	2,771,950	55,141	55,141	35,406	19,735	
家 一般財源	20,762,665	1,708,332	1,708,332	457,203	1,162,396	88,733

(単位：千円)

款 項 目 節	7款 商工費							文化観光局 合計
	うち文化観光局							
	1項 商業費	3目 金融対策費		7項 観光費	1目 観光費			
1 報 酬	40,148	5,800			5,800	5,800	67,309	
2 給 料	427,956	105,112			105,112	105,112	232,748	
3 職員手当等	215,688	52,976			52,976	52,976	117,304	
4 共 済 費	210,448	40,386			40,386	40,386	96,420	
5 災 害 補 償 費								
6 恩給及び退職年金								
7 費 金	57	57			57	57	57	
8 報 償 費	514,852	4,074			4,074	4,074	14,244	
9 旅 費	84,476	26,506			26,506	26,506	79,209	
費用弁償	8,507	2,289			2,289	2,289	10,580	
普通旅費	40,544	12,940			12,940	12,940	34,519	
特別旅費	35,425	11,277			11,277	11,277	34,110	
10交 際 費								
11需用費	58,893	32,904			32,904	32,904	58,087	
12役 務 費	41,059	13,686			13,686	13,686	34,431	
13委 託 料	589,728	429,393			429,393	429,393	981,607	
14使用料及び賃借料	85,701	12,129			12,129	12,129	35,898	
15工事請負費	17,592	17,592			17,592	17,592	464,592	
16原 材 料 費								
17公有財産購入費								
18備 品 購 入 費	15,309	7,936			7,936	7,936	17,584	
19負担金、補助及び交付金	6,211,002	240,032			240,032	240,032	559,807	
20扶 助 費								
21貸 付 金	2,245,666	55,125	55,125	55,125			55,125	
22補償、補填及び賠償金								
23償還金、利子及び割引料								
24投資及び出資金	4,045							
25積 立 金								
26寄 付 金								
27公 課 費								
28繰 出 金	17,625							
予 備 費								
計	10,780,245	1,043,708	55,125	55,125	988,583	988,583	2,814,422	
財 源								
国庫支出金	34,485	34,485			34,485	34,485	41,726	
地方債								
その他	2,289,786	55,769	55,125	55,125	644	644	110,910	
一 般 財 源	8,455,974	953,454			953,454	953,454	2,661,786	

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
2款	総務費	
2項	企画費	
1目	企画総務費	
給料	一般職員	34人
報酬	国際交流員	13人
負担金、補助及び交付金	日韓友好資料館企画運営委員会負担金	500
	第17回環日本海拠点都市会議開催支援補助金	5,614
	北東アジア地域自治体連合実務者会議参加負担金	40
	自治体国際化協会負担金	1,632
	新規招致者渡航費用負担金	440
	海外旅行傷害保険負担金	191
	C I R日本語講座集中研修負担金	103
	鳥取県国際交流財団事業費補助金	36,423
	米国バーモント州青少年交流事業負担金	7,118
	国際交流拠点整備費負担金	7,000
	海外県人会助成金	1,000
	青年海外協力隊帰国報告会助成金	400
	青年海外協力隊普及広報活動助成金	320
2目	計画調査費	
報酬	鳥取県文化芸術振興審議会委員	10人
	非常勤職員(監視員・作業補助)	68人
	非常勤職員	4人
負担金、補助及び交付金	とっとり伝統芸能まつり実行委員会負担金	8,170
	とっとりアニカルまつり開催支援事業補助金	11,403
	鳥取県総合芸術文化祭開催事業補助金	51,297
	鳥の劇場運営委員会補助金	7,000
	岩美国際現代美術展実行委員会補助金	1,500
	鳥取県アートスタート活動支援事業補助金	2,000
	鳥取県文化芸術活動支援補助金	14,123
	鳥取県文化団体連合会活動支援補助金	24,289
	ととりの文化芸術探訪事業補助金	2,400
	鳥取県美術展覧会巡回展監視業務負担金	379
	芸術鑑賞教室開催補助金	10,000
	青少年のための弦楽入門講座開催支援事業補助金	2,718
	芸術・文化に親しみやすい環境整備支援事業補助金	1,000
	鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業補助金	2,360
	鳥取県魅力ある展示支援事業補助金	3,200
	鳥取県収蔵品等調査活用支援事業補助金	1,400
	財団法人地域創造負担金	2,564
	「日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャパントゥデイ vol.12」写真展開催補助金	1,500
	アーティストリゾート創造補助金	1,500
	アーティストリゾート企画運営人材養成補助金	5,250
	三徳山重要遺跡発掘調査補助金	166
	文化資産学習会開催助成事業補助金	400
	はばたけ、とっとり！文化等交流活動支援事業補助金	1,700
	山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金	4,582
	ジオパーク案内板整備補助金	3,000
	山陰海岸ジオパーク活用推進補助金	4,800
	山陰海岸ジオツーリズム振興補助金	2,500

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
2款 総務費		
2項 企画費		
3目 交通対策費		
負担金、補助 及び交付金	アジアナ航空運航経費補助金	76,793
	米子-ソウル国際定期便利用促進委員会負担金	11,000
7款 商工費		
1項 商業費		
3目 金融対策費		
貸付金	観光開発促進資金貸付金	55,125
3項 観光費		
1目 観光費		
給料	一般職員	28人
報酬	非常勤職員	3人
負担金、補助 及び交付金	鳥取県心に残る映画ロケ推進事業補助金	1,250
	いなば温泉郷協議会負担金	1,310
	梨の花温泉郷広域観光協議会負担金	5,500
	皆生温泉にぎわい創出事業実行委員会負担金	6,000
	因幡・但馬広域観光キャンペーン実行委員会負担金	500
	日本観光協会全国広域観光振興事業負担金	1,760
	鳥取・岡山観光連携事業費負担金	2,000
	「ディスカバーウエスト」連携協議会負担金	5,000
	テレビ番組等誘致、制作支援負担金	2,400
	とっとりコンベンションビューロー運営費交付金	24,365
	コンベンション開催助成費補助金	10,700
	(社)鳥取県観光連盟運営費負担金	61,081
	(社)日本観光協会負担金	718
	(社)日本観光協会中国支部負担金	120
	日本観光協会観光情報システム分担金	200
	中国地域観光推進協議会負担金	50
	山陰観光連盟負担金	324
	デジタルマンガ協会負担金	100
	国際マンガサミットイベント補助金	10,000
	山陰デスティネーションキャンペーン協議会負担金	7,500
	鳥取県観光二次交通整備支援事業補助金	1,000
	鳥取空港-鳥取砂丘間乗合ジャンボタクシー運行支援事業補助金	822
	ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取!PR事業補助金	10,000
	東アジア地方政府観光フォーラム恒久事務局運営負担金	1,000
	国際観光展等への参加支援事業補助金	432
	中国地区広域観光検討部会負担金	2,000
	中国地方国際観光ビジネスフォーラム開催事業負担金	1,000
	台北国際旅行博出展等負担金	1,000
	山陰国際観光協議会負担金	4,500
	岡山県と連携した香港からの観光客誘致事業負担金	1,130
	京都・兵庫・鳥取三府県連携誘客事業負担金	500
	関西国際空港内観光案内所整備運営協議会負担金	1,415
	国際観光振興機構負担金	690
	鳥取県インバウンド活動支援補助金	7,500
	リムジンバス活動支援補助金	19,760
	周遊バスの運行支援補助金	16,380
	外国人観光客誘致対策事業補助金	8,000



節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
7 款	商工費	
3 項	観光費	
1 目	観光費	
負担金、補助 及び交付金	旅行商品造成・販売促進支援補助金	8,000
	湯梨浜トライアスロン大会支援補助金	1,000
	中部魅力発信DVD制作補助金	500
	全日本トライアスロン皆生大会補助金	3,000
	皆生・大山SEA TO SUMMIT開催支援補助金	2,000
	大山エリア観光二次交通整備推進協議会負担金	1,500
	大山足湯整備費補助金	225
	レンタルサイクル実施事業補助金	500
	トライアスロン皆生大会国際化支援補助金	4,000
	ツール・ド・大山国際化支援補助金	1,000
	国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会負担金	300

継続費についての前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の  
見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

款	項	事業名	全体計画										継続費の総 額に対する 進捗率	
			年度	年割額	左の財源内訳				前年度末 までの支出 額	前年度末ま での支出 (見込)額	当該年度支 出予定額	当該年度末 までの支出 予定額		翌年度以降 支出予定額
					特定財源			その他						
			年度	年割額	国庫支出金	地方債	その他	一般財源	前年度末 までの支出 額	前年度末ま での支出 (見込)額	当該年度支 出予定額	当該年度末 までの支出 予定額	翌年度以降 支出予定額	継続費の総 額に対する 進捗率
			21	13,443				13,443	2,368	5,525	5,550	13,443		2.1
			22	233,895				233,895		233,487	408	233,895		35.7
			23	407,062				407,062			407,062	407,062		62.2
2	総務費 2 企画費	とりぎん文化会館舞台 機構設備改修事業費	計	654,400				654,400	2,368	239,012	413,020	654,400	0	100.0

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

当該年度提出に係る分

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの支出(見込)額 千円	当該年度以降の支出予定額 千円	左 の 財 源 内 訳				
				国庫支出金 千円	特 定 財 源 千円	地方債 千円	その他 千円	一般財源 千円
平成23年度 鳥取AIRMAPシステム 利用料	8,122		8,122					8,122

過年度議決済に係る分

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの支出(見込)額 千円	当該年度以降の支出予定額 千円	左 の 財 源 内 訳				
				国庫支出金 千円	特 定 財 源 千円	地方債 千円	その他 千円	一般財源 千円
平成20年度 鳥取県立県民文化会館管理 委託	1,184,950	471,406	706,439				47,250	659,189
平成20年度 鳥取県立倉吉未来中心管理 委託	450,005	177,486	270,003					270,003
平成20年度 鳥取県立童謡館管理委託	365,880	145,352	218,028					218,028
平成20年度 鳥取県立米子コンベンショ ンセンター管理委託	474,830	181,993	281,624					281,624
平成20年度 鳥取県立夢みなとタワー一管 理委託	576,595	229,520	343,330					343,330
平成22年度 バスポート発給業務委託	60,000		55,979				(手数料) 53,060	2,919
平成22年度 足湯整備費補助	2,025		2,025					2,025

条 例 名 等	鳥取県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について																																		
提 出 理 由 及 び 概 要	<p>1 提出理由 住民に身近な行政は住民に身近な地方公共団体で行うという地方分権の基本理念に立ち、市町村が地域の実情に応じた行政を積極的に展開し、より住民サービスの向上を図ることができるようにするため、知事の権限に属する事務のうち、市町村が処理する事務の範囲を拡大する。</p> <p>2 概要 (1) 次の事務を以下(2)に掲げる市に移譲する。                  ア 旅券法に基づく事務のうち、次に掲げるもの                  (ア) 一般旅券の発給の申請の受理及び知事への送付                  (イ) 申請者の身分上の事実の確認                  (ウ) 申請者の身分上の事実が明らかであることの認定                  (エ) 確認及び書類の提示又は提出の要求                  (オ) 一般旅券の交付                  (カ) 一般旅券の記載事項の訂正の申請の受理及び知事への送付                  (キ) 一般旅券の査証欄の増補の申請の受理及び知事への送付                  (ク) 一般旅券の紛失又は焼失の届出の受理及び知事への送付                  (ケ) 確認及び書類の提示又は提出の要求                  (コ) 一般旅券の返納の受理                  (サ) 返納を受けた一般旅券の還付                  イ 旅券法施行規則に基づく事務のうち、次に掲げるもの                  (ア) 申請者が出頭しない場合の申請の申出の受理及び知事への送付                  (イ) 確認並びに書類及び資料の提示又は提出の要求                  (2) 事務の移譲先                  ○境港市 (注) 日野郡3町へは平成22年度に権限移譲実施済み</p> <p>3 施行期日 施行期日は、平成23年4月1日とする。</p> <p>【参考】旅券事務における国と地方の役割分担</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">事務内容及び手順</th> <th style="width: 20%;">従来</th> <th style="width: 30%;">権限移譲後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>一般旅券申請書の受理 (戸籍等必要書類提出、身元確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)以外が該当</td> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: center;">市(町) (申請を受け付け県に送付する経由事務)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>旅券申請データの外務省への送信</td> <td></td> <td style="text-align: center;">県</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>申請データの受信</td> <td style="text-align: center;">外務省</td> <td style="text-align: center;">外務省</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>旅券発給可否の審査、発給の決定</td> <td style="text-align: center;">外務省</td> <td style="text-align: center;">外務省</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>旅券の作成</td> <td></td> <td style="text-align: center;">県</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>審査(申請書、関係書類の審査)</td> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: center;">県</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>交付(手数料徴収、本人確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)及び(サ)が該当</td> <td></td> <td style="text-align: center;">市(町)</td> </tr> </tbody> </table>				事務内容及び手順	従来	権限移譲後	1	一般旅券申請書の受理 (戸籍等必要書類提出、身元確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)以外が該当	県	市(町) (申請を受け付け県に送付する経由事務)	2	旅券申請データの外務省への送信		県	3	申請データの受信	外務省	外務省	4	旅券発給可否の審査、発給の決定	外務省	外務省	5	旅券の作成		県	6	審査(申請書、関係書類の審査)	県	県	7	交付(手数料徴収、本人確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)及び(サ)が該当		市(町)
	事務内容及び手順	従来	権限移譲後																																
1	一般旅券申請書の受理 (戸籍等必要書類提出、身元確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)以外が該当	県	市(町) (申請を受け付け県に送付する経由事務)																																
2	旅券申請データの外務省への送信		県																																
3	申請データの受信	外務省	外務省																																
4	旅券発給可否の審査、発給の決定	外務省	外務省																																
5	旅券の作成		県																																
6	審査(申請書、関係書類の審査)	県	県																																
7	交付(手数料徴収、本人確認等) ※上記の2(1)に掲げる事務のうちア(オ)及び(サ)が該当		市(町)																																

<p>区 分</p>	<p>議会の委任による専決処分の報告について (13) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について (平成23年1月13日専決)</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提出理由 法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、平成23年1月13日専決処分をしたので、本議会に報告するものである。</p> <p>2 概 要</p> <p>(1) 和解の相手方 鳥取市 個人</p> <p>(2) 和解の要旨 県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金119,925円を支払うものとする。</p> <p>(3) 事故の概要</p> <p>ア 事故の発生年月日 平成22年11月5日</p> <p>イ 事故発生場所 鳥取市東町地内</p> <p>ウ 事故の状況 鳥取県文化観光局文化政策課所属の職員が、公務のため普通乗用自動車を運転中、駐車場で後退した際、後方確認に気をとられ前方確認が不十分となり、前方に駐車していた和解の相手方所有の普通乗用自動車に接触し、同車両が破損したものである。</p>